●平成 29 年（2017 年）の日本の地震活動

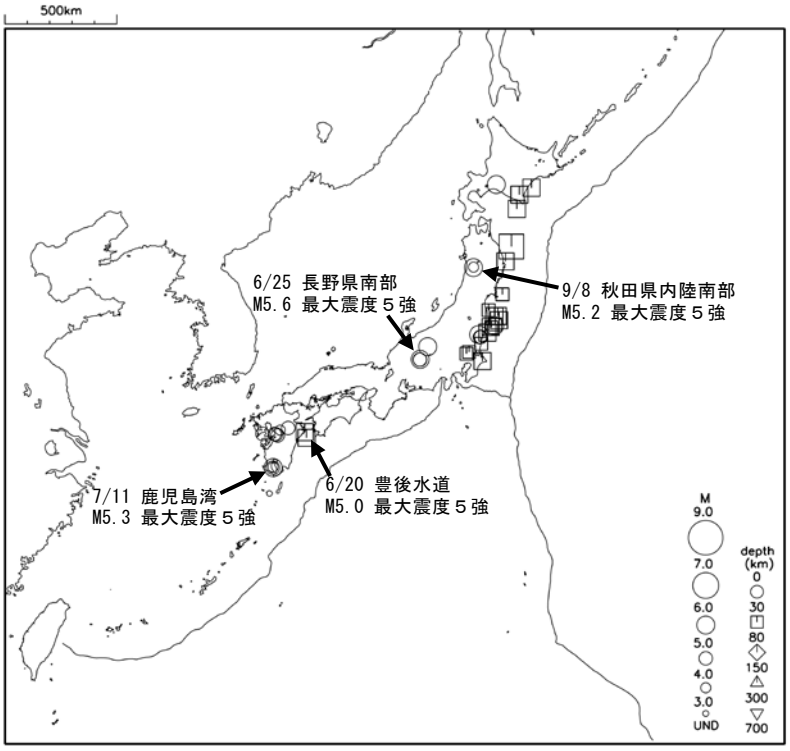


図１　平成 29 年（2017 年）に最大震度４以上を観測した地震の震央分布図
最大震度５強以上を観測した地震に矢印をつけた

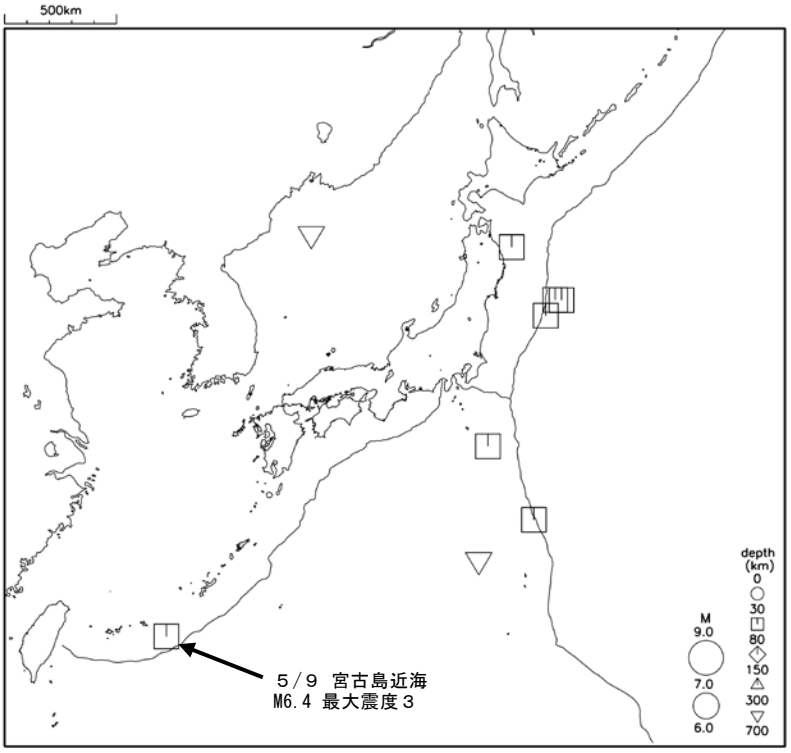


図２　平成 29 年（2017 年）に発生した M6.0 以上の地震の震央分布図
2017 年中で最大規模の地震に矢印をつけた

［概況］

2017 年に国内で被害を伴った地震は５回（2016 年は７*回）発生した（被害状況は、総務省消防庁による。以下同様）。

死者・行方不明者を伴った地震は、なかった（2016 年は１*回）。

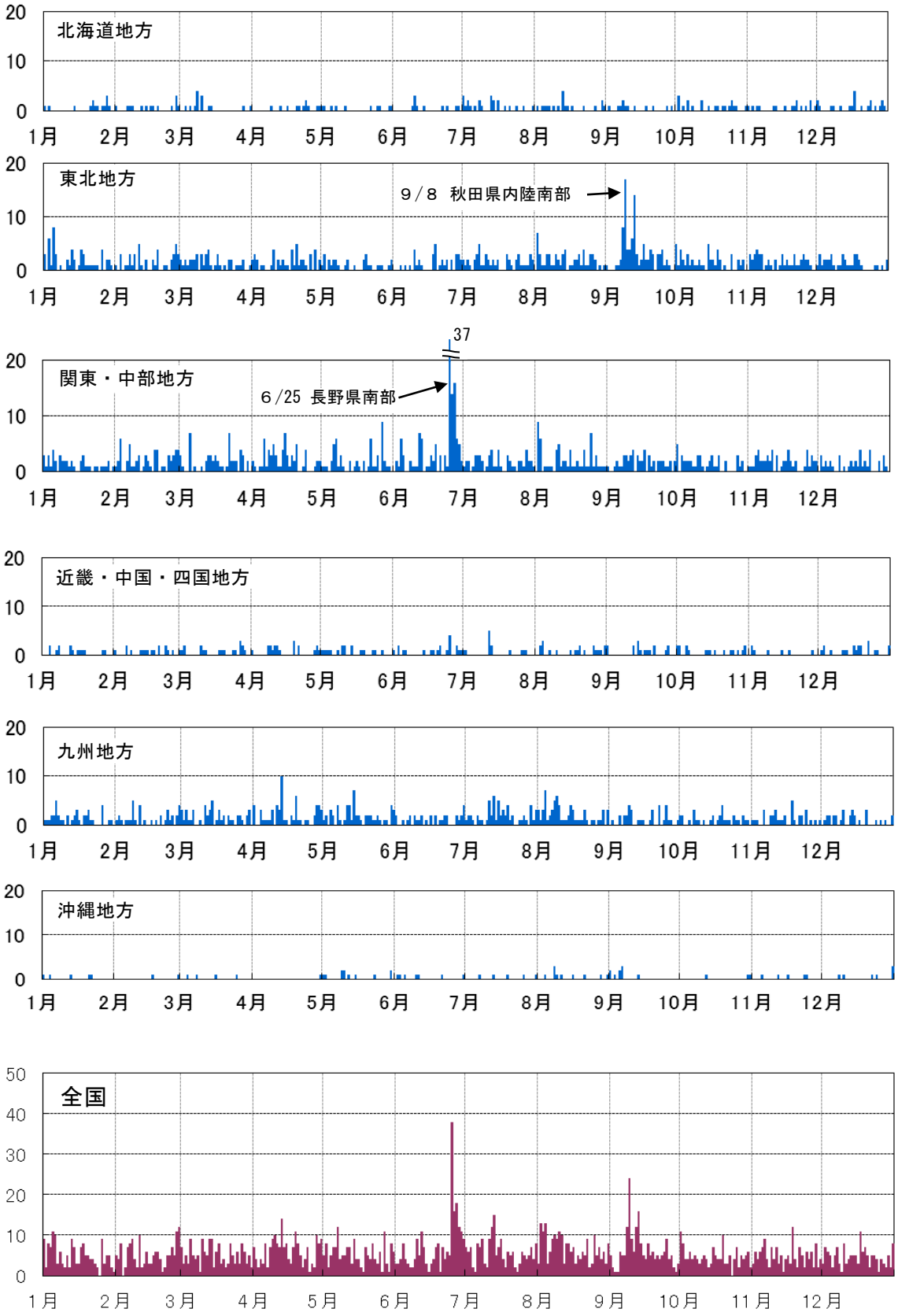
震度１以上を観測した地震は 2,025 回（2016 年は 6,587 回）で、最大震度４以上を観測した地震は 40 回（2016 年は 192 回）、最大震度５弱以上を観測した地震は８回（2016 年は 33 回）であった。2017 年中に観測した最大の震度は５強で、図１中の矢印で示した４つの地震であった。震度６弱以上を観測する地震はなかった。

M6.0 以上の地震は９回（2016 年は 27 回）発生した。過去 92 年間の地震回数の中央値が 16 回で、2017 年の地震回数が過去の地震回数の下位 10%に相当することから発生回数はかなり少なかったといえる（図４）。M7.0 以上の地震はなかった。これは 1997 年以来で、20 年ぶりであった。2017 年中で最大規模の地震は、５月９日に発生した宮古島近海の地震（M6.4）であった（図２）。

日本で津波を観測した地震（海外で発生した地震を含む）はなかった（2016 年は２回）。過去１年間に１回も津波を観測しなかったのは 1988 年以来で、29 年ぶりであった（図４）。なお、過去 92 年間の平均は 2.5 回、標準偏差は 2.0 である。また、津波注意報、警報の発表はなかった。これは 2000 年以来で、17 年ぶりであった。

＊　2016 年４月 14 日以降に、熊本県から大分県にかけて発生した一連の地震活動（「平成 28 年（2016 年）熊本地震」）により生じた被害については１回として扱った。

気象庁作成



2017 年の１年間に最大震度４以上を観測した地震回数（最大震度別）

最大震度	回数
4	32
5 弱	4
5 強	4
6 弱	0
6 強	0
7	0
合計	40

図３　平成 29 年（2017 年）に震度１以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）
６つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方（三重県を含む）、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。

気象庁作成

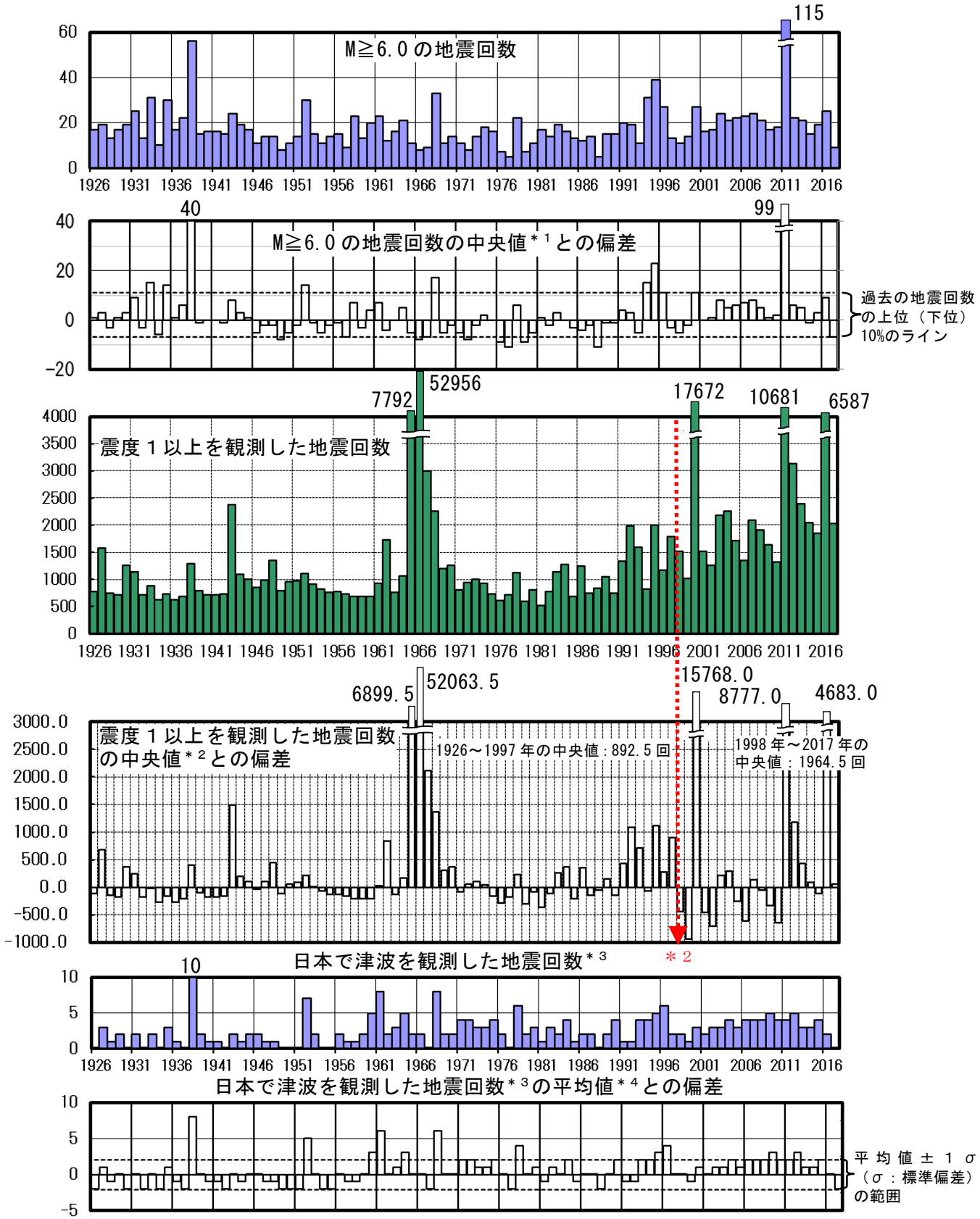


図４　全国のM≧6.0、震度１以上及び津波を観測した年別地震回数（1926－2017年）

＊１　M≧6.0の過去92年間（1926～2017年）の中央値は16回／年であった。

＊２　震度１以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計のデータを活用開始した時期（1997年11月）を考慮し、1998年を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい1965～1967年には松代群発地震、2000年には新島・神津島の地震活動、2011年には「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」、2016年には「平成28年（2016年）熊本地震」が発生している。

＊３　海外で発生した地震を含む。

＊４　日本で津波を観測した地震の過去92年間（1926～2017年）の平均は2.5回／年、標準偏差は2.0であった。

気象庁作成

○北海道地方の地震活動

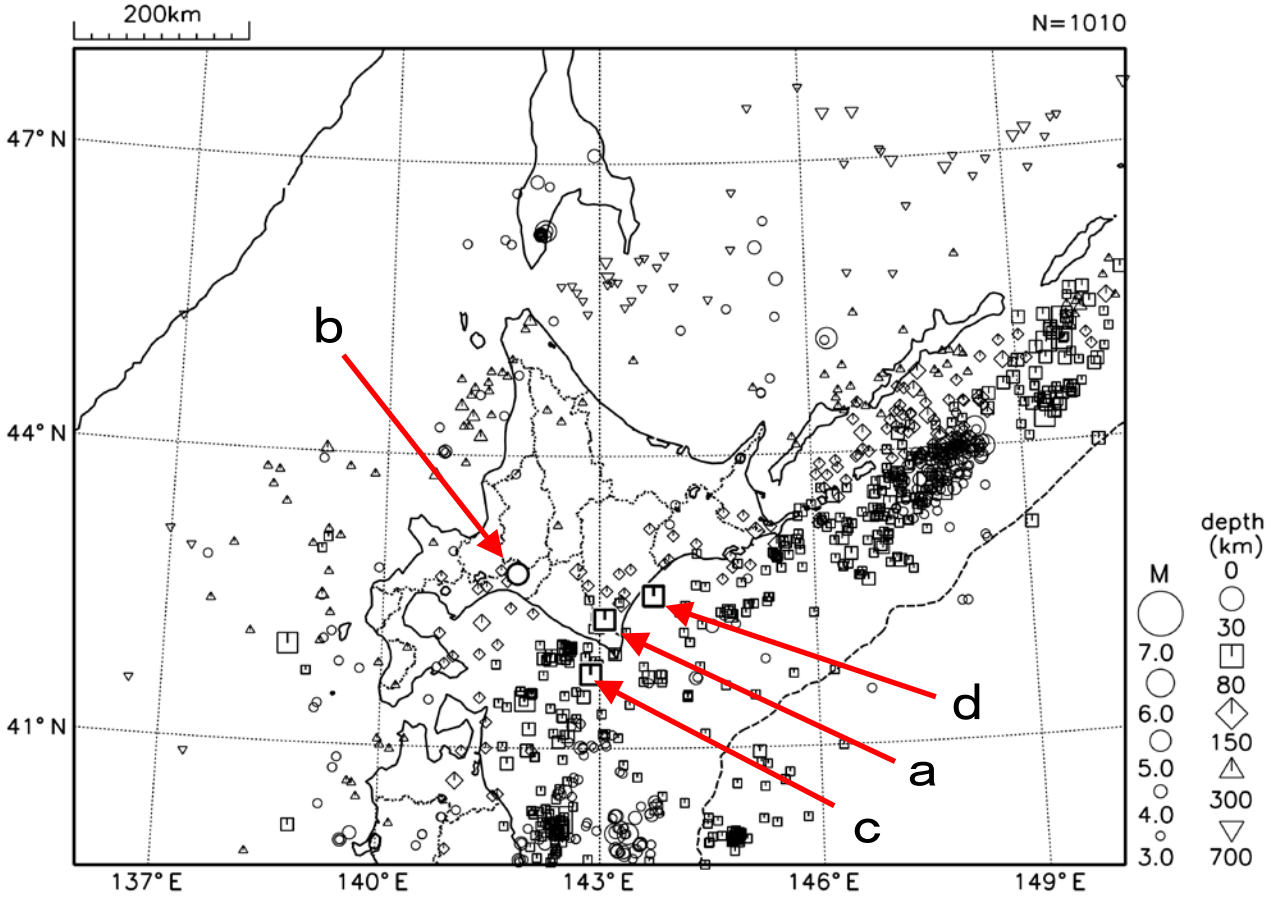


図５　北海道地方の震央分布図（2017 年１月１日～12 月 31 日、M≧3.0）

［概況］

2017 年に北海道地方で震度４以上を観測した地震は４回（2016 年は６回）であった。
2017年中の主な地震活動は次のとおりである。

４月 30 日 23 時 42 分に十勝地方南部の深さ 53km で M5.4 の地震（図５中のａ）が発生し、北海道浦河町、様似町、大樹町で震度４を観測したほか、北海道から青森県と岩手県にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

７月１日 23 時 45 分に胆振地方中東部の深さ 27km で M5.1 の地震（図５中のｂ）が発生し、北海道安平町で震度５弱を観測したほか、北海道から青森県にかけて震度４～１を観測した。この地震は、地殻内で発生した。この地震により、重傷者１人の被害が生じた。

９月 10 日 17 時 44 分に浦河沖の深さ 43km で M5.6 の地震（図５中のｃ）が発生し、北海道浦河町、新冠町で震度４を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11 月３日 12 時 45 分に十勝沖の深さ 66km で M5.0（図５中のｄ）の地震が発生し、北海道浦幌町で震度４を観測したほか、北海道から青森県と岩手県にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

気象庁作成

○東北地方の地震活動

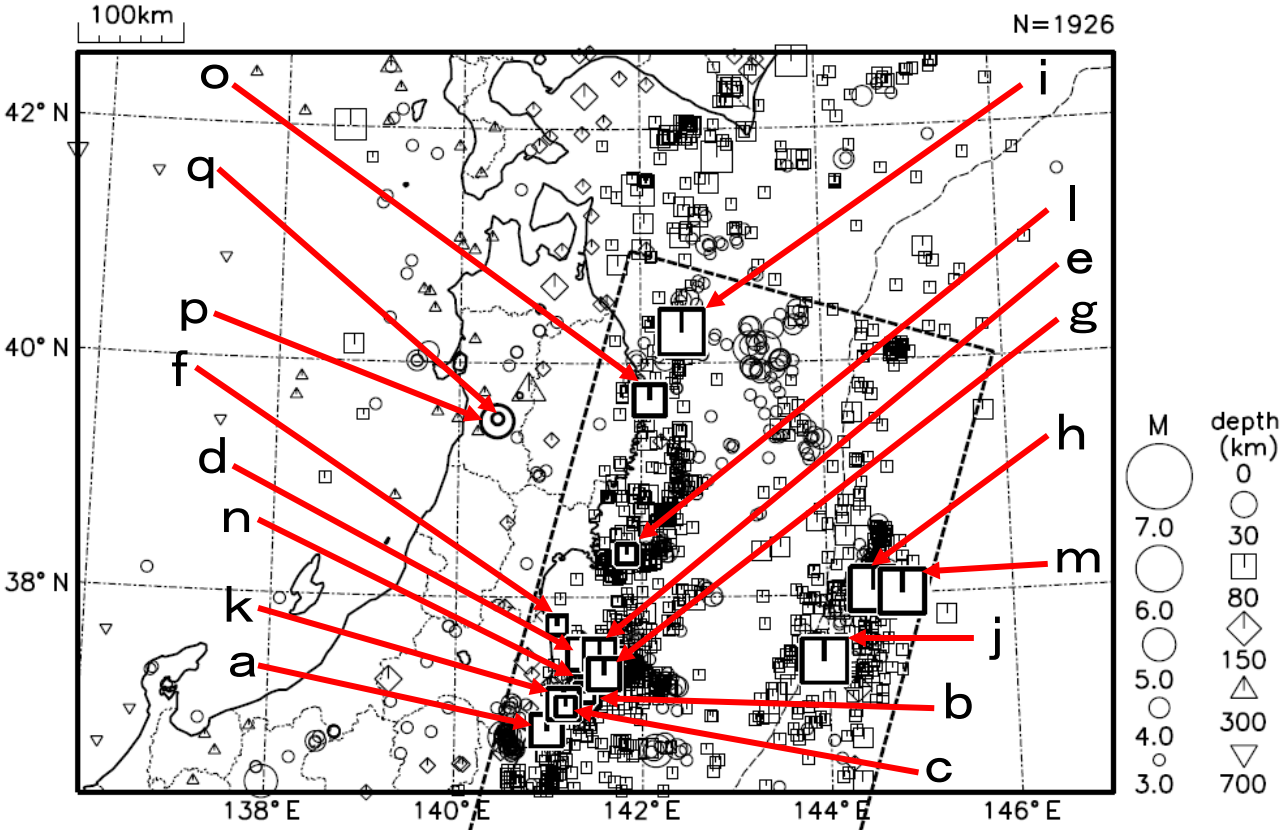


図６　東北地方の震央分布図（2017年１月１日～12月31日　M≧3.0）
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

［概況］
2017年に東北地方で震度４以上を観測した地震は15回（2016年も15回）であった。
2017年中の主な地震活動は次のとおりである。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

１月５日00時43分に福島県沖の深さ56kmでM5.3の地震（図６中のａ）が発生し、福島県いわき市、白河市、茨城県水戸市、日立市などで震度４を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した。

１月５日02時53分に福島県沖でM5.6の地震（図６中のｂ）が発生し、福島県いわき市、郡山市、茨城県日立市、高萩市で震度４を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

２月27日00時03分に福島県沖の深さ50kmでM4.9の地震（図６中のｃ）が発生し、福島県いわき市、川内村で震度４を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

２月28日16時49分に福島県沖の深さ52kmでM5.7の地震（図６中のｄ）が発生し、福島県相馬市、南相馬市、楢葉町、双葉町、宮城県岩沼市で震度５弱を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度４～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

３月12日04時57分に福島県沖の深さ46kmでM5.4の地震（図６中のｅ）が発生し、福島県田村市、浪江町で震度４を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

７月７日21時48分に福島県沖の深さ66kmでM4.9の地震（図６中のｆ）が発生し、福島県田村市、相馬市、南相馬市、新地町、飯舘村で震度４を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

気象庁作成

７月20日09時11分に福島県沖の深さ46kmでM5.8の地震（図６中のｇ）が発生し、宮城県石巻市、福島県いわき市、広野町、楢葉町、富岡町、双葉町で震度４を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

９月21日01時37分に三陸沖の深さ18km（CMT解による）でM6.3の地震（図６中のｈ）が発生し、北海道から中部地方にかけて震度２～１を観測した。この地震は、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した。

９月27日05時22分に岩手県沖の深さ35kmでM6.1の地震（図６中のｉ）が発生し、青森県八戸市、階上町、岩手県盛岡市、普代村、野田村、宮城県登米市で震度４を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月６日16時59分に福島県沖の深さ13km（CMT解による）でM6.3の地震（図６中のｊ）が発生し、北海道から中部地方にかけて震度２～１を観測した。この地震は、日本海溝付近の太平洋プレート内部で発生した。

10月６日23時56分に福島県沖の深さ53kmでM5.9の地震（図６中のｋ）が発生し、福島県楢葉町と川内村で震度５弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度４～１を観測した。この地震により、軽傷者１人の被害が生じた。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月11日01時38分に宮城県沖の深さ59kmでM4.7の地震（図６中の１）が発生し、宮城県塩竈市で震度４を観測したほか、東北地方から茨城県にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

11月13日07時24分に三陸沖の深さ11km（CMT解による）でM6.0の地震（図６中のｍ）が発生し、北海道から関東地方にかけて震度２～１を観測した。この地震は、日本海溝の海溝軸の東側の太平洋プレート内部で発生した。

11月17日10時02分に福島県沖の深さ48kmでM4.8の地震（図６中のｎ）が発生し、福島県楢葉町で震度４を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月16日02時58分に岩手県沖の深さ52kmでM5.5の地震（図６中のｏ）が発生し、岩手県八幡平市、遠野市、野田村で震度４を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

９月８日22時23分に秋田県内陸南部の深さ９kmでM5.2の地震（図６中のｐ）が発生し、秋田県大仙市で震度５強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から新潟県の一部で震度４～１を観測した。この地震により、秋田県大仙市で住家一部損壊４棟の被害が生じた。また、翌９日11時42分にもほぼ同じ場所でM3.4の地震（図６中のｑ）が発生し、秋田県大仙市で震度４を観測したほか、秋田県の一部で震度２～１を観測した。これらの地震は、地殻内で発生した。

気象庁作成

○関東・中部地方の地震活動

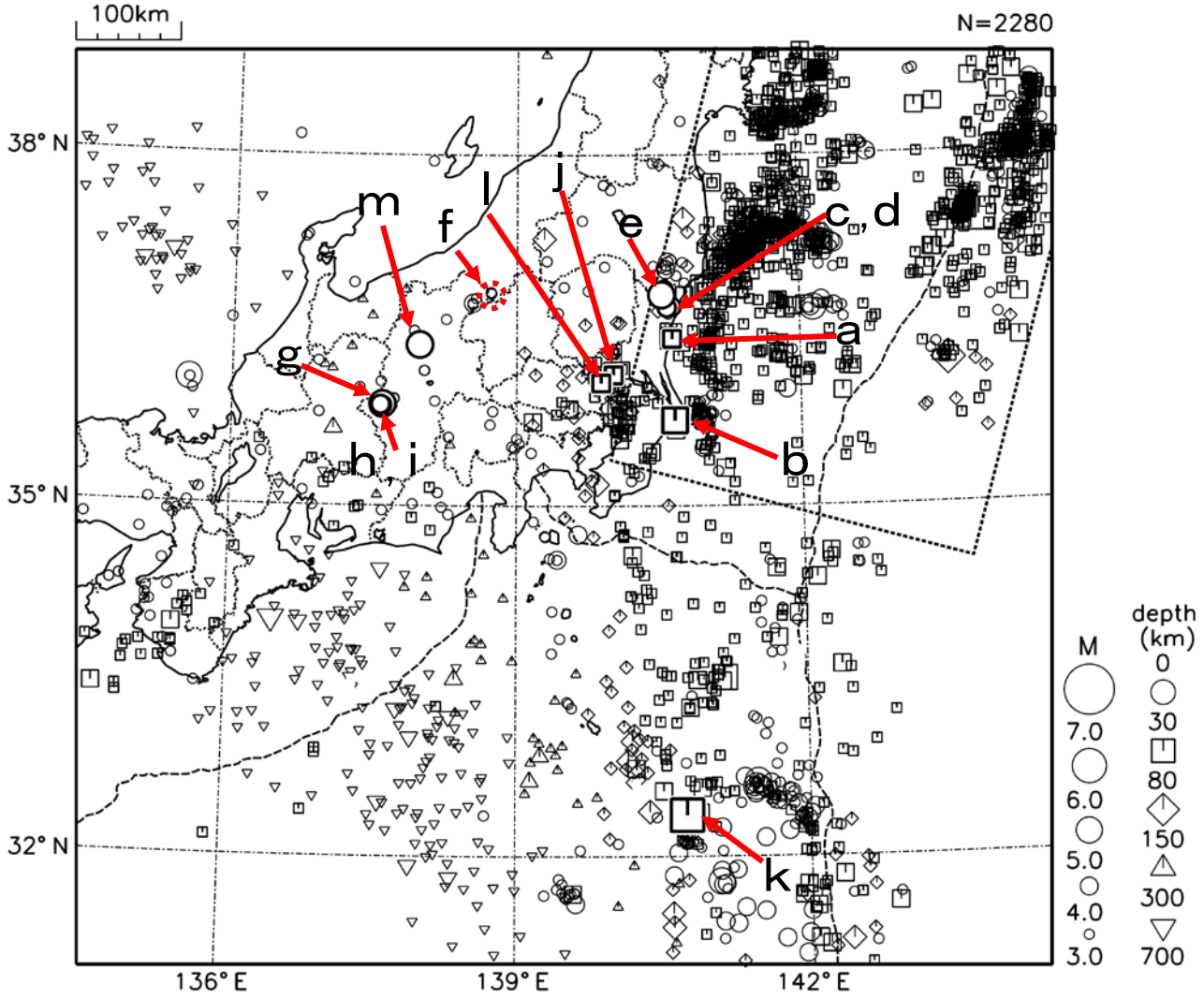


図７　関東・中部地方の震央分布図（2017 年１月１日～12 月 31 日、 M≧3.0）
「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

［概況］

2017 年に関東・中部地方で震度４以上を観測した地震は 14 回（2016 年は 19 回）であった。
2017 年中の主な地震活動は次のとおりである。

・「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

１月18日17時19分に茨城県沖の深さ53kmでM4.2の地震（図７中のａ）が発生し、茨城県東海村で震度４を観測したほか、福島県と関東地方で震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

２月19日18時19分に千葉県北東部の深さ52kmでM5.4の地震（図７中のｂ）が発生し、茨城県、千葉県で震度４を観測したほか、関東地方を中心に東北地方南部から中部地方にかけて震度３～１を観測した。この地震は、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

４月20日02時13分と04時46分に茨城県北部でそれぞれM4.5とM4.2の地震（図７中のｃ、ｄ）が発生し、M4.5の地震では日立市、M4.2の地震では日立市、高萩市で震度４を観測したほか、いずれの地震も茨城県を中心に東北地方の一部から関東地方の一部にかけて震度３～１を観測した。これらの地震は、地殻内で発生した。

８月２日02時02分に茨城県北部の深さ９kmでM5.5の地震（図７中のｅ）が発生し、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県で震度４を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県で震度３～１を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

気象庁作成

・「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

４月６日から新潟県中越地方（図７中の領域ｆ）の地殻内で、地震活動がやや活発となり、４月 30 日までに最大震度１以上を観測した地震が 10 回発生した。最大規模の地震は、４月 14 日 23 時 01 分に発生した M3.9 の地震である。この地震により長野県栄村、新潟県上越市で震度３を観測したほか新潟県、長野県、群馬県で震度２～１を観測した。

６月 25 日 07 時 02 分に長野県南部の深さ７km で M5.6 の地震（図７中のｇ）が発生し、長野県王滝村、木曽町で震度５強を観測したほか、中部地方を中心に関東・甲信越地方から中国・四国地方の一部にかけて震度５弱～１を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により軽傷２人の被害が生じた。この地震の発生後、同日 09 時 24 分に M4.5、 15 時 17 分に M4.7 の地震が地殻内で発生し（図７中のｈ、ｉ）、いずれも長野県で震度４を観測した。

８月２日 07 時 15 分に茨城県南部の深さ 48km で M4.6 の地震（図７中のｊ）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県で震度４を観測したほか、東北地方南部から関東甲信地方及び静岡県で震度３～１を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11 月 16 日 18 時 43 分に八丈島東方沖で M6.0 の地震（図７中のｋ）が発生し、東京都青ヶ島村で震度３を観測したほか、東北地方南部、関東地方、長野県及び静岡県で震度２～１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

12 月２日 00 時 12 分に茨城県南部の深さ 43km で M4.4 の地震（図７中のｌ）が発生し、栃木県真岡市、下野市で震度４を観測したほか、関東地方及び福島県、山梨県、静岡県で震度３～１を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12 月６日 00 時 13 分に長野県中部の深さ 10km で M5.3 の地震（図７中のｍ）が発生し、長野県で震度４を観測したほか、中部地方、関東地方及び滋賀県で震度３～１を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

気象庁作成

○近畿・中国・四国地方の地震活動

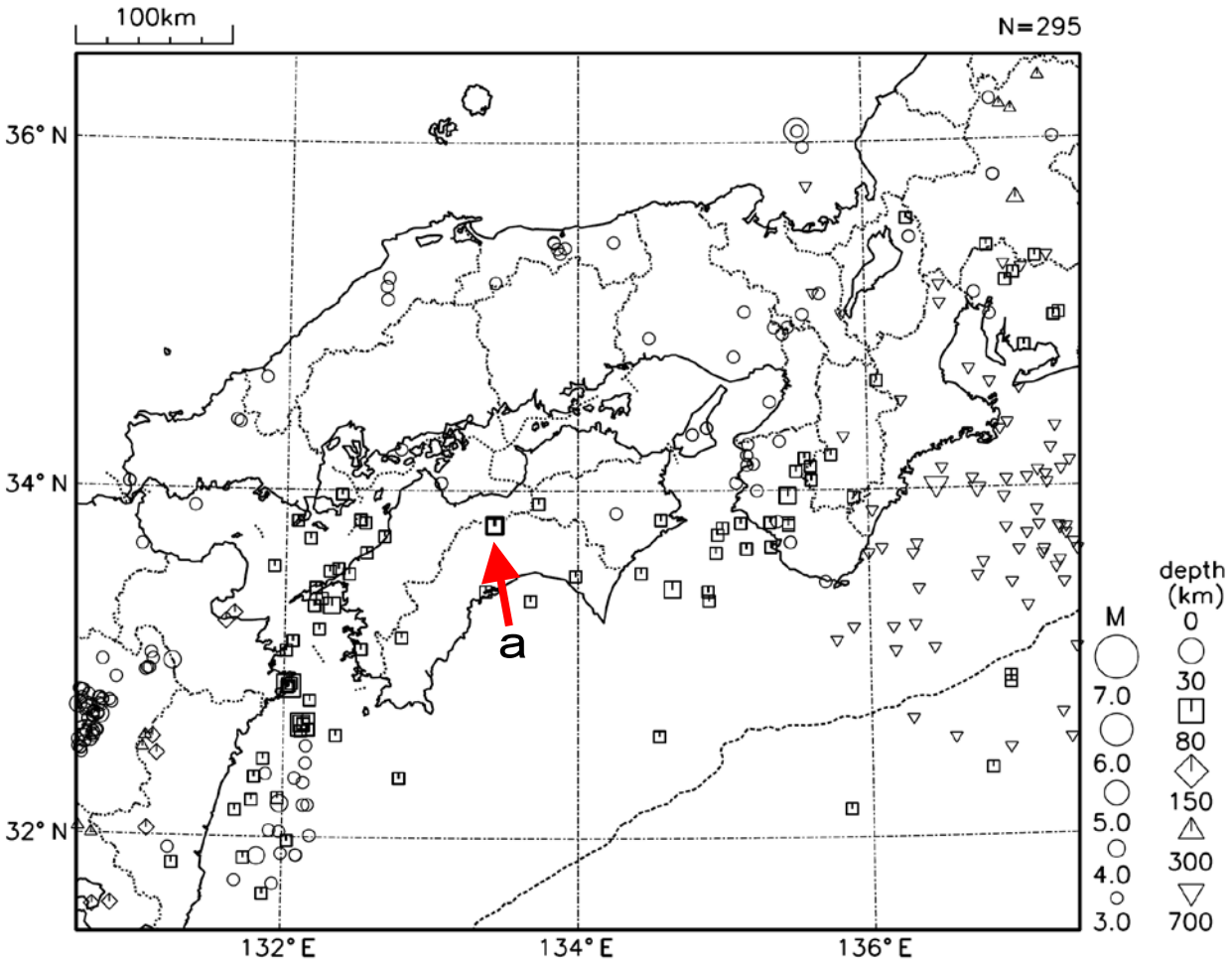


図８　近畿・中国・四国地方の震央分布図（2017 年１月１日～12 月 31 日、M≧3.0）

［概況］

2017 年に近畿・中国・四国地方で震度４以上を観測した地震はなかった（2016 年は 15 回）。
2017 年中の主な活動は次のとおりである。

６月 14 日 19 時 24 分に高知県中部の深さ 38km で M4.5 の地震（図８中のａ）が発生し、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県で震度３を観測したほか、中国・四国地方及び兵庫県の一部で震度２～１を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

気象庁作成

○九州地方の地震活動

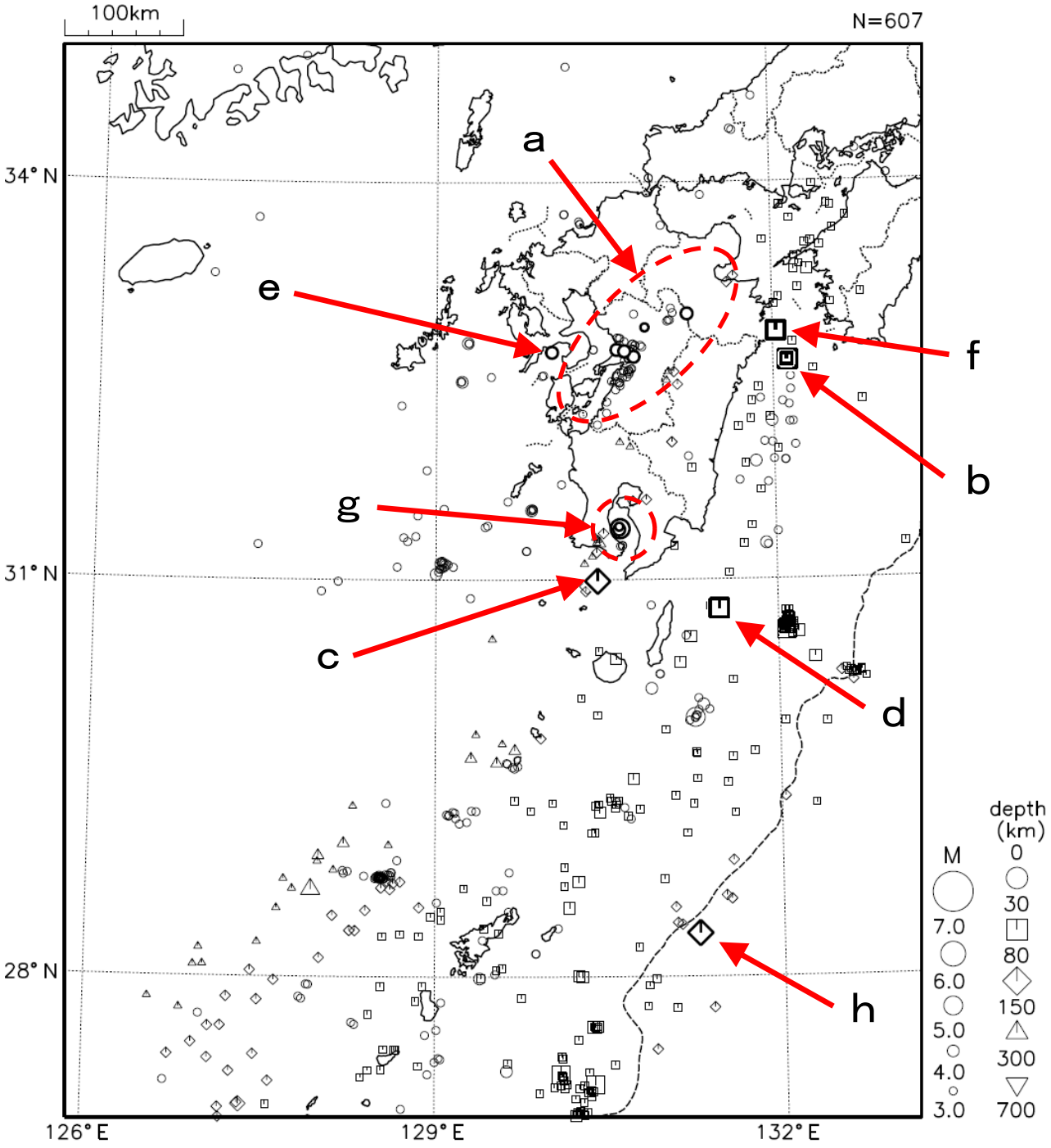


図９　九州地方の震央分布図（2017 年１月１日～12 月 31 日、M≧3.0）

［概況］

2017 年に九州地方で震度４以上を観測した地震は 11 回（2016 年は 147 回）であった。
2017 年中の主な地震活動は次のとおりである。

・「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動（図９中の領域ａ）

熊本県熊本地方及び阿蘇地方における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部の活動は低下した。

一連の地震活動により、死者 255 人、住家全壊 8,675 棟などの被害が生じた（2017 年 12 月 14 日現在）。

気象庁作成

１月 11 日 19 時 11 分に熊本県熊本地方の深さ９kmでM3.4の地震が発生し、熊本県菊池市で震度４を観測したほか、熊本県、福岡県および大分県で震度３～１を観測した。

５月４日14時22分に熊本県熊本地方の深さ11kmでM4.1の地震が発生し、熊本県美里町で震度４を観測したほか、九州地方と山口県で震度３～１を観測した。

５月 11 日 20 時 21 分に有明海の深さ 13kmでM4.4の地震が発生し、熊本県熊本市、上天草市で震度４を観測したほか、九州地方で震度３～１を観測した。

７月２日00時58分に熊本県阿蘇地方の深さ11kmでM4.5の地震が発生し、熊本県産山村で震度５弱を観測したほか、九州地方から中国・四国地方の一部にかけて震度４～１を観測した。

９月８日14時20分に熊本県熊本地方の深さ14kmでM4.1の地震が発生し、熊本県熊本市で震度４を観測したほか、九州地方で震度３～１を観測した。

これらの地震は、地殻内で発生した。

・「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動域外で発生した主な地震

３月２日 23 時 53 分に日向灘の深さ 37kmでM5.3の地震（図９中のｂ）が発生し、宮崎県、大分県、熊本県で震度４を観測したほか、九州地方から中国・四国地方にかけて震度３～１を観測した。また、ほぼ同じ場所で同日 23 時 54 分にM4.9の地震が発生した。これらの地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

３月 12 日 03 時 48 分に種子島近海の深さ136kmでM5.1の地震（図９中のｃ）が発生し、鹿児島県大崎町、錦江町、屋久島町（口永良部島）などで震度３を観測したほか、九州地方から四国地方にかけて震度２～１を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

４月 29 日 21 時 32 分に大隅半島東方沖でM5.6の地震（図９中のｄ）が発生し、宮崎県日南市、鹿児島県鹿児島市などで震度３を観測したほか、九州地方から四国地方の一部にかけて震度２～１を観測した。

６月９日 23 時 36 分に橘湾の深さ 16kmでM4.3の地震（図９中のｅ）が発生し、長崎県諫早市で震度４を観測したほか、長崎県、佐賀県、福岡県などで震度３～１を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

６月 20 日 23 時 27 分に豊後水道の深さ 42kmでM5.0の地震（図９中のｆ）が発生し、大分県佐伯市で震度５強を観測したほか、九州地方から中国・四国地方にかけて震度４～１を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

鹿児島湾（図９中の領域ｇ）では、2016 年 12 月頃から地震活動がやや活発となり、2017 年７月 11 日に深さ 10kmでM5.3の地震が発生し、鹿児島県鹿児島市で震度５強を観測したほか、鹿児島県を中心として九州地方で震度５弱～１を観測した。この地震の発生以降、最大震度４を観測する地震が２回発生した。これらの地震は、地殻内で発生した。７月 11 日の地震により負傷者１人などの被害が生じた。

10 月 19 日 18 時 02 分に奄美大島北東沖の深さ 18km（CMT 解による）でM5.6の地震（図９中のｈ）が発生し、鹿児島県の奄美市、喜界町で震度３を観測したほか、九州地方で震度２～１を観測した。この地震は、南西諸島海溝付近のフィリピン海プレート内部で発生した。

気象庁作成

○沖縄地方の地震活動

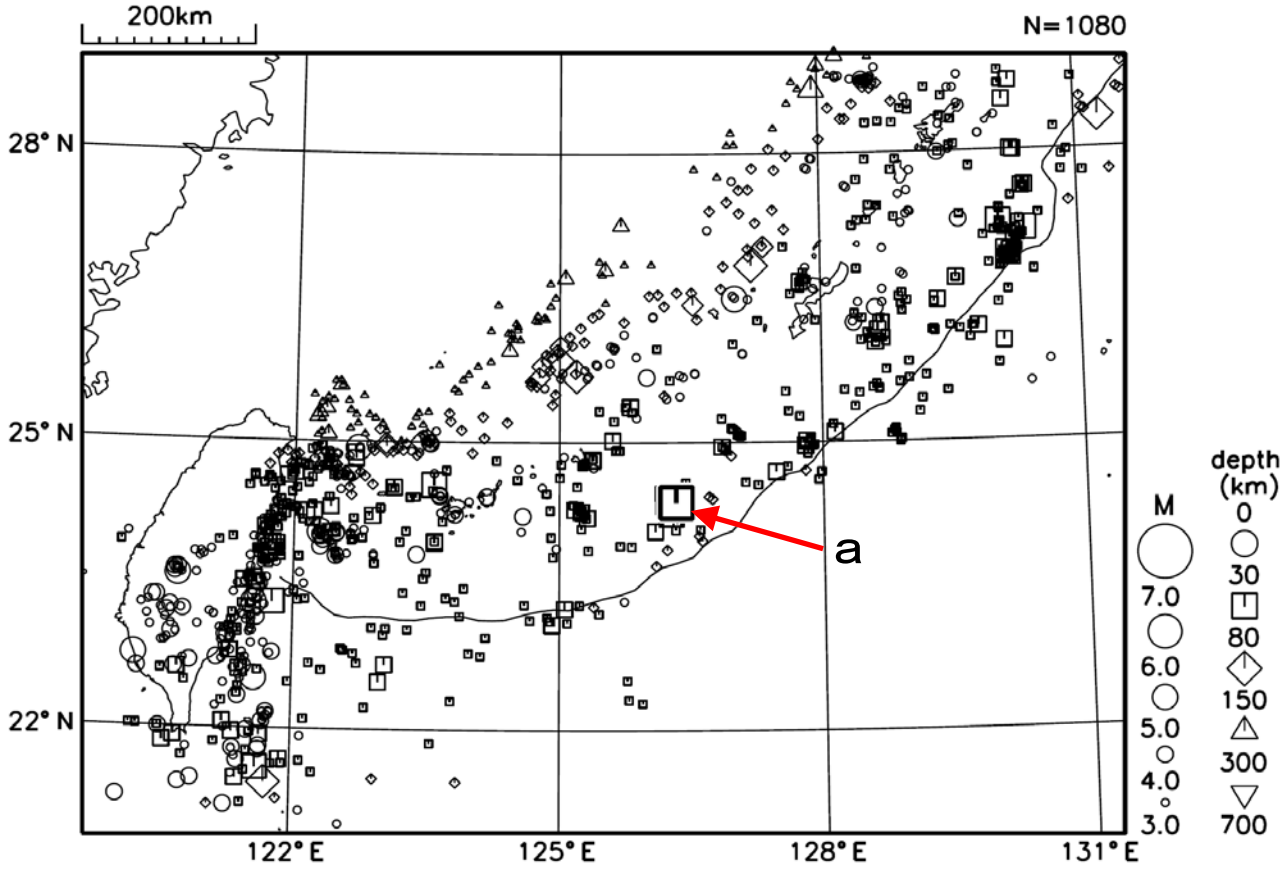


図 10　沖縄地方の震央分布図（2017 年 1 月 1 日～12 月 31 日、M≧3.0）

［概況］

2017 年に沖縄地方で震度４以上を観測した地震はなかった（2016 年もなかった）。
2017 年中の主な活動は次のとおりである。

５月９日 10 時 54 分に宮古島近海の深さ 20km（CMT 解による）で M6.4 の地震（図 10 中のａ）が発生し、沖縄県宮古島市で震度３を観測したほか、座間味島から西表島にかけて震度２～１を観測した。

気象庁作成

○その他の地域の地震活動

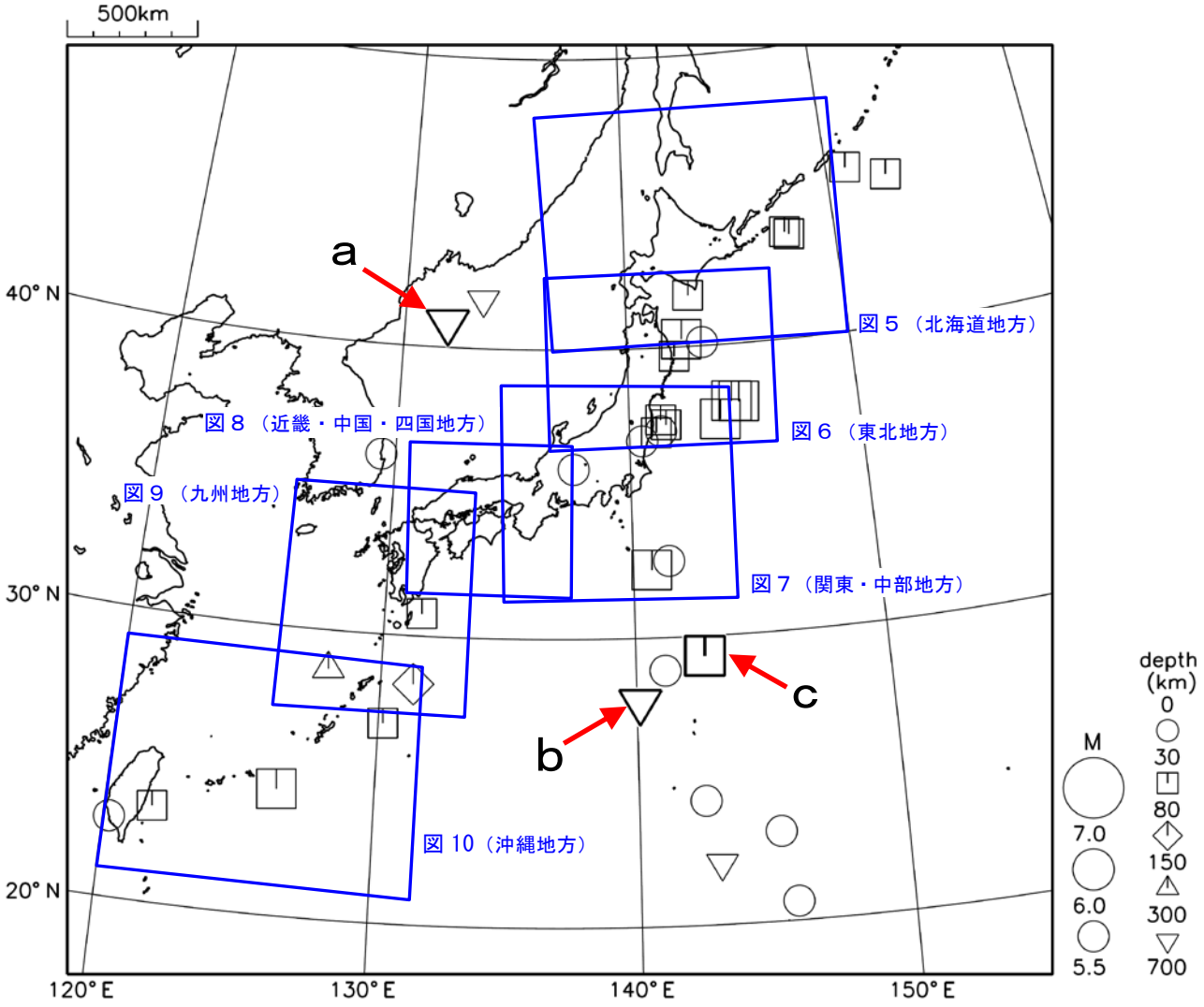


図 11　日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2017 年１月１日～12 月 31 日、M≧5.5）

［概況］

2017 年に日本周辺で発生した M6.0 以上の地震は９回（2016 年は 27 回）であった。
2017 年中に図５～10 の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

７月 13 日 04 時 48 分に日本海西部の深さ 603 kmで M6.3 の地震（図 11 中のａ）が発生し、北海道、福島県及び埼玉県の一部で震度１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

９月８日 02 時 26 分に小笠原諸島西方沖の深さ 475 kmで M6.1 の地震（図 11 中のｂ）が発生し、東京都小笠原村母島で震度３、小笠原村父島で震度２を観測したほか、関東地方及び宮城県で震度１を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

12 月 21 日 12 時 00 分に鳥島近海の深さ 10 km（CMT 解による）で M6.0 の地震（図 11 中のｃ）が発生した。

気象庁作成

○日本国内で津波を伴った地震

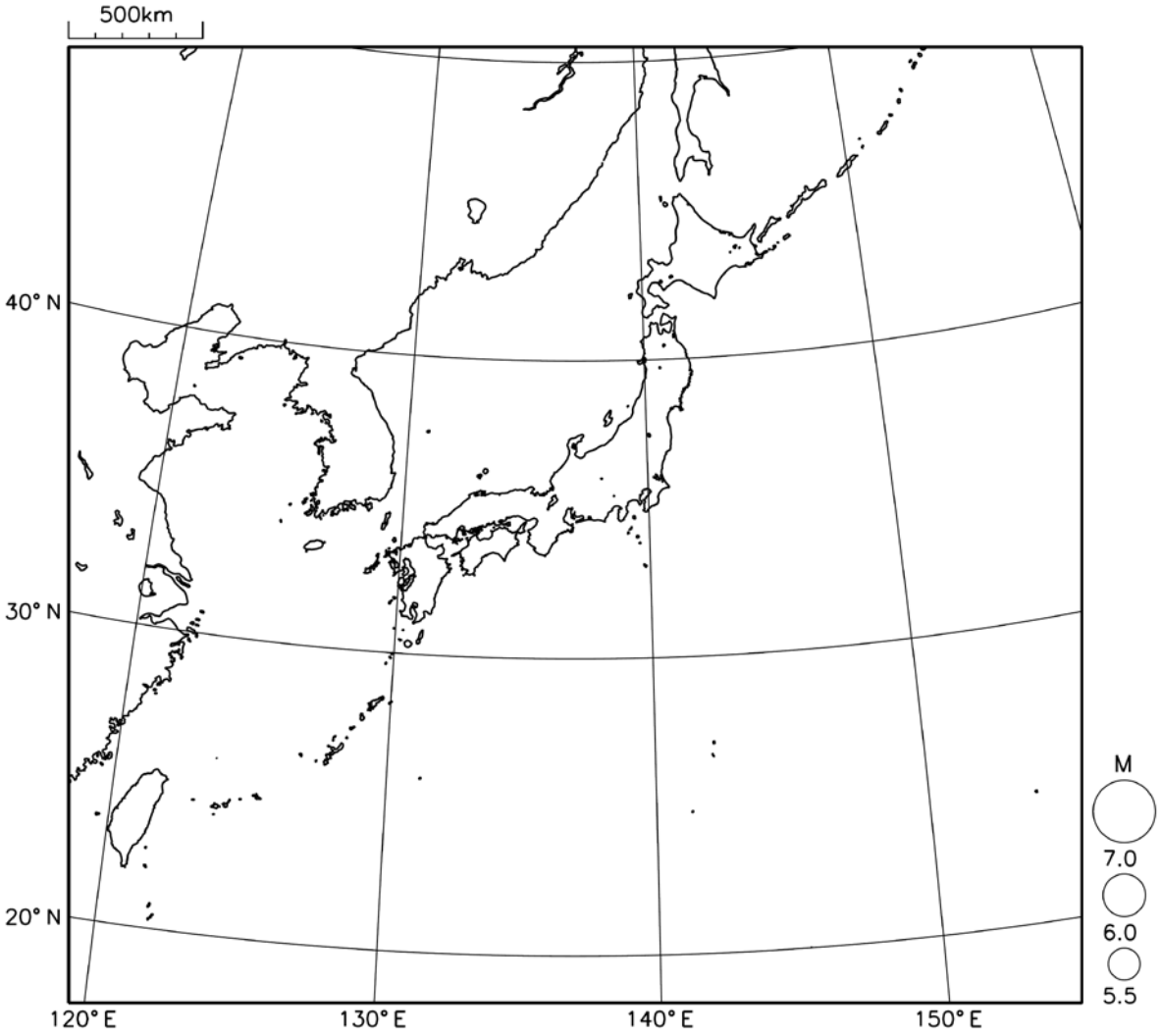


図 12　日本周辺で発生した津波を伴った地震の震央分布図（2017 年 1 月 1 日～12 月 31 日、M≧5.5）

［概況］

2017 年に日本国内で津波を伴った地震（海外で発生した地震を含む）はなかった（2016 年は２回）。

気象庁作成

●平成 29 年（2017 年）１月から 10 月の東海地域の地震活動

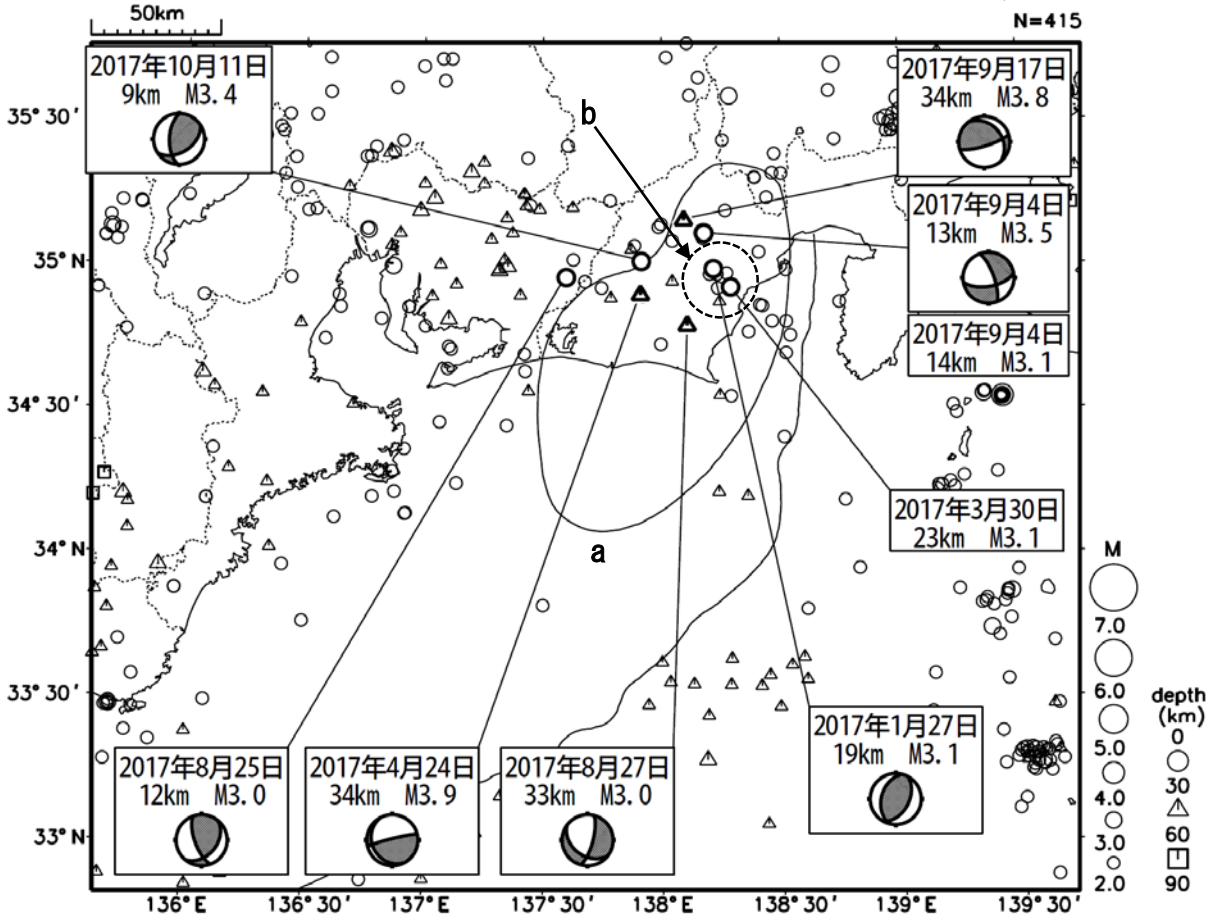


図 13　震央分布図（2017 年１月１日～10 月 31 日、深さ０～90km、M≧2.0）、図中の領域 a は、東海地震の想定震源域）

※図中の吹き出しは、領域 a 内及びその周辺の M3.0 以上の地震もしくは最大震度３以上を観測した地震、それ以外の陸域 M5.0 以上・海域 M6.0 以上とその他の主な地震

○東海地震の想定震源域およびその周辺：

M3.0 以上の地震もしくは最大震度３以上を観測した地震及びその他の主な地震

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
１/27	12:35	静岡県中部	19	3.1	１	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近
３/30	00:03	静岡県中部	23	3.1	１	フィリピン海プレート内部
４/24	22:58	静岡県西部	34	3.9	２	フィリピン海プレート内部
８/25	12:05	愛知県東部	12	3.0	２	地殻内
８/27	20:16	静岡県西部	33	3.0	１	フィリピン海プレート内部
９/４	07:38	静岡県中部	13	3.5	１	地殻内
９/４	07:38	静岡県中部	14	3.1	－	地殻内
９/17	04:12	静岡県中部	34	3.8	２	フィリピン海プレート内部
10/11	08:49	静岡県西部	９	3.4	２	地殻内

・５月中旬頃から８月頃にかけて、静岡県中部（領域 b 内）のプレート境界付近で、Ｍ２程度以下のまとまった地震活動が見られた。

気象庁作成

○主な深部低周波地震（微動）活動

活動期間	活動領域（地域）
２月 13 日～22 日	愛知県から長野県
３月３日～８日	和歌山県・奈良県・三重県
３月 29 日～４月１日	伊勢湾から愛知県
４月 20 日～30 日	三重県から奈良県
５月４日～８日	三重県から伊勢湾
５月 10 日	三重県から伊勢湾、愛知県
５月 12 日～13 日	三重県から伊勢湾
５月 17 日～18 日	愛知県
５月 17 日	長野県
５月 21 日～23 日	愛知県
６月７日	愛知県
６月 23 日	愛知県
６月 24 日、27 日～28 日	長野県
８月５日～７日	三重県から伊勢湾
８月 16 日	愛知県
９月３日～５日	奈良県から和歌山県
10 月３日	愛知県

※深部低周波地震（微動）活動期間は特定の場所での一連の活動期間を記載する。

※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動（期間）に下線を付している。

気象庁作成

●平成 29 年（2017 年）11 月から 12 月の 南海トラフ沿いの地震活動

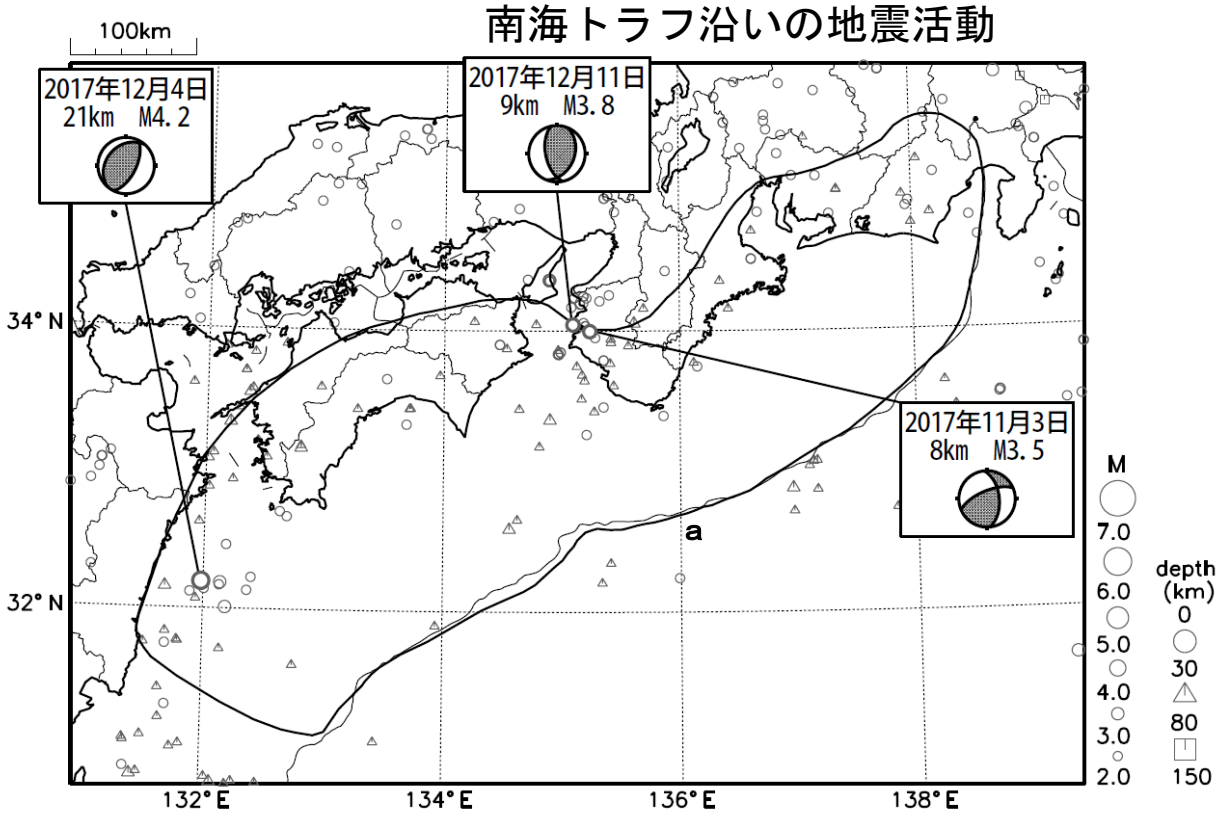


図 14　震央分布図（2017 年 11 月 1 日～12 月 31 日、深さ 0～150km、M≧2.0、図中の領域 a は、南海トラフ巨大地震の想定震源域）

※図中の吹き出しは、領域 a 内の M4.0 以上の地震もしくは最大震度３以上を観測した地震、それ以外の陸域 M5.0 以上・海域 M6.0 以上とその他の主な地震

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺：

M4.0 以上の地震もしくは最大震度３以上を観測した地震及びその他の主な地震

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
11/３	13:49	和歌山県北部	８	3.5	３	地殻内
12/４	16:54	日向灘	21	4.2	２	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
12/11	05:39	紀伊水道	９	3.8	３	地殻内

○主な深部低周波地震（微動）活動

四国	紀伊半島	東海
11 月 26 日～30 日	11 月 15 日～23 日	11 月 25 日～12 月５日

※深部低周波地震（微動）活動期間は特定の場所での一連の活動期間を記載する。

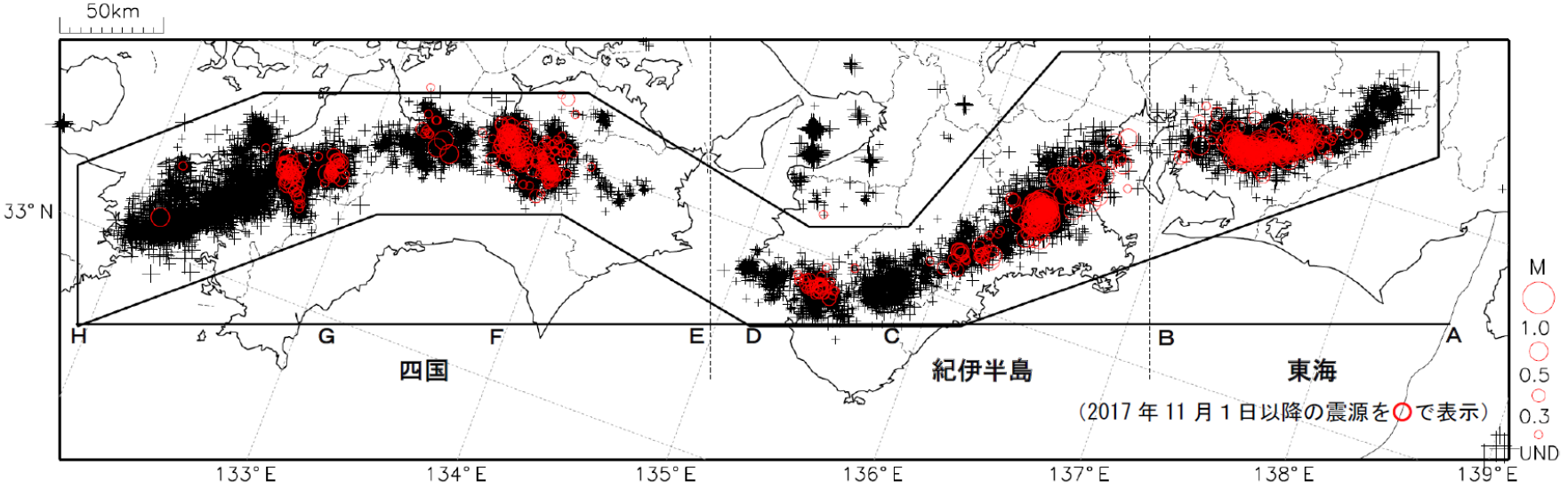
※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動（期間）に下線を付している。

※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次頁で示している。

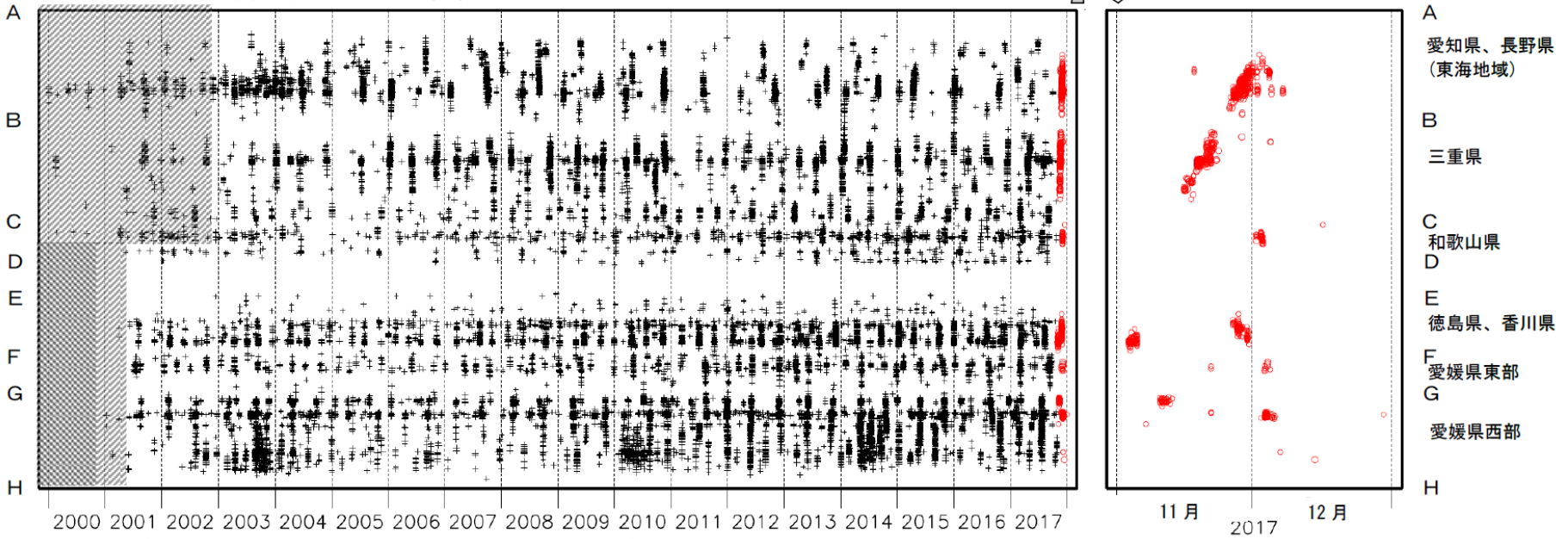
気象庁作成

深部低周波地震活動（2000 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日）

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



上図領域内の時空間分布図（Ａ－Ｈ投影）

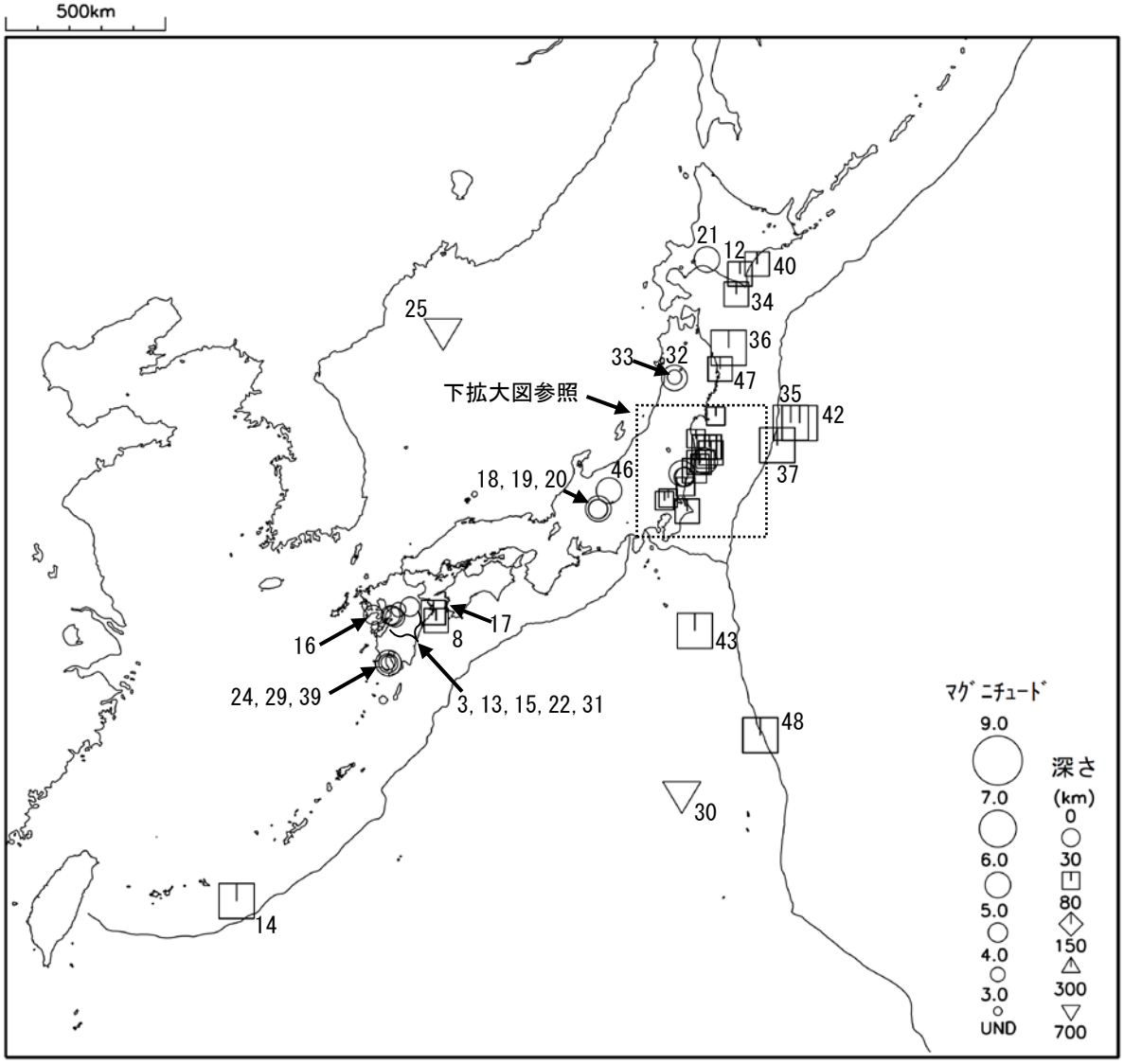


※時空間分布図中、網掛けした期間は現在と比較して十分な検知能力がなかったことを示す。

気象庁作成

気象庁作成

●平成 29 年（2017 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震



掲載基準

・「マグニチュード 6.0 以上」
・「被害を伴った」
・「震度４以上を観測した」
・「津波を観測した」

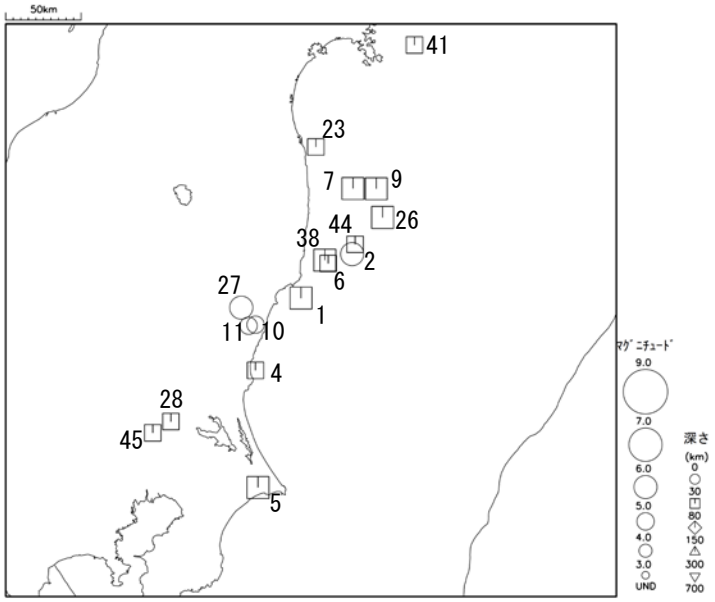


図１　平成 29 年（2017 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

気象庁作成

表１　図１中の「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度４以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

No.	震源時				震央地名	震源要素（注１）（注２）							ＭＨＳＴ（注３）	最大震度・被害状況など（注４）
						緯度		経度		深さ	Ｍ	Ｍw		
	月	日	時	分		度	分	度	分	(km)				
1	1	5	00	43	福島県沖	36°	51.7’	140°	58.7’	56	5.3	5.1	・・Ｓ・	４：福島県　田村市大越町＊ 茨城県　日立市助川小学校＊　　など２県22地点
2	1	5	02	53	福島県沖	37°	7.3’	141°	21.5’	26	5.6	5.3	・・Ｓ・	４：福島県　いわき市錦町＊　いわき市小名浜 茨城県　高萩市下手綱＊　　など２県５地点
3	1	11	19	11	熊本県熊本地方	32°	54.1’	130°	51.4’	9	3.4	－	・・Ｓ・	**「平成28年（2016年）熊本地震」**の活動 ４：熊本県　菊池市旭志＊
4	1	18	17	19	茨城県沖	36°	25.7’	140°	38.5’	53	4.2	4.3	・・Ｓ・	４：茨城県　東海村東海＊
5	2	19	18	19	千葉県北東部	35°	43.8’	140°	39.8’	52	5.4	5.4	・・Ｓ・	４：千葉県　旭市南堀之内＊　　など２県22地点
6	2	27	00	03	福島県沖	37°	4.0’	141°	10.8’	50	4.9	4.8	・・Ｓ・	４：福島県　川内村上川内早渡＊　　など１県３地点
7	2	28	16	49	福島県沖	37°	30.8’	141°	22.0’	52	5.7	5.7	・・Ｓ・	５弱：福島県　楢葉町北田＊ 双葉町両竹＊ 南相馬市原町区高見町＊　など２県５地点
8	3	2	23	53	日向灘	32°	38.7’	132°	7.9’	37	5.3	5.2	・・Ｓ・	４：大分県　佐伯市鶴見＊ 宮崎県　延岡市天神小路 熊本県　熊本高森町高森＊　　など３県14地点
9	3	12	04	57	福島県沖	37°	30.7’	141°	32.5’	46	5.4	5.3	・・Ｓ・	４：福島県　田村市都路町＊　浪江町幾世橋
10	4	20	02	13	茨城県北部	36°	42.1’	140°	38.5’	6	4.5	－	・・Ｓ・	４：茨城県　日立市十王町友部＊
11	4	20	04	46	茨城県北部	36°	41.7’	140°	35.4’	9	4.2	－	・・Ｓ・	４：茨城県　日立市助川小学校＊　日立市十王町友部＊ 高萩市下手綱＊
12	4	30	23	42	十勝地方南部	42°	19.3’	143°	4.2’	53	5.4	5.4	・・Ｓ・	４：北海道　浦河町潮見　など１道４地点
13	5	4	14	22	熊本県熊本地方	32°	40.9’	130°	45.3’	11	4.1	－	・・Ｓ・	**「平成28年（2016年）熊本地震」**の活動 ４：熊本県　熊本美里町永富＊
14	5	9	10	54	宮古島近海	24°	22.6’	126°	19.5’	20*	6.4	6.1	Ｍ・・・	３：沖縄県　宮古島市城辺福北　など１県５地点
15	5	11	20	21	有明海	32°	44.0’	130°	36.2’	13	4.4	4.4	・・Ｓ・	**「平成28年（2016年）熊本地震」**の活動 ４：熊本県　上天草市大矢野町　熊本南区富合町＊
16	6	9	23	36	橘湾	32°	43.0’	130°	1.6’	16	4.3	4.3	・・Ｓ・	４：長崎県　諫早市多良見町＊ 諫早市飯盛町＊
17	6	20	23	27	豊後水道	32°	52.0’	132°	1.8’	42	5.0	4.9	・・Ｓ・	５強：大分県　佐伯市鶴見＊
18	6	25	07	02	長野県南部	35°	52.0’	137°	35.1’	7	5.6	5.2	・ＨＳ・	５強：長野県　王滝村役場＊　木曽町三岳＊ 王滝村鈴ヶ沢＊ **緊急地震速報（警報）**を発表 **被害**：軽傷２人など （平成29年７月３日現在）
19	6	25	09	24	長野県南部	35°	51.8’	137°	34.0’	6	4.5	－	・・Ｓ・	４：長野県　木曽町開田高原西野＊
20	6	25	15	17	長野県南部	35°	51.4’	137°	35.0’	7	4.7	4.5	・・Ｓ・	４：長野県　木曽町三岳＊　など１県３地点
21	7	1	23	45	胆振地方中東部	42°	47.2’	141°	51.5’	27	5.1	5.0	・ＨＳ・	５弱：北海道　安平町早来北進＊　安平町追分柏が丘＊ **被害**：重傷１人 （平成29年７月10日現在）
22	7	2	00	58	熊本県阿蘇地方	33°	0.2’	131°	14.2’	11	4.5	4.4	・・Ｓ・	５弱：熊本県　産山村山鹿＊
23	7	7	21	48	福島県沖	37°	45.7’	141°	5.3’	66	4.9	4.8	・・Ｓ・	４：福島県　新地町谷地小屋＊　など１県６地点
24	7	11	11	56	鹿児島湾	31°	23.0’	130°	37.2’	10	5.3	5.2	・ＨＳ・	５強：鹿児島県　鹿児島市喜入町＊ **緊急地震速報（警報）**を発表 **被害**：軽傷１人など （平成29年７月18日現在）
25	7	13	04	48	日本海西部	40°	51.8’	131°	55.3’	603	6.3	5.8	Ｍ・・・	１：北海道　白糠町西１条＊　　など１道２県４地点
26	7	20	09	11	福島県沖	37°	20.4’	141°	35.2’	46	5.8	5.8	・・Ｓ・	４：福島県　いわき市三和町 宮城県　石巻市桃生町＊　　など２県６地点
27	8	2	02	02	茨城県北部	36°	48.2’	140°	32.1’	9	5.5	5.1	・・Ｓ・	４：福島県　矢祭町戸塚＊ 茨城県　常総市水海道諏訪町＊　　など６県67地点 **緊急地震速報（警報）**を発表
28	8	2	07	15	茨城県南部	36°	7.2’	140°	1.3’	48	4.6	4.6	・・Ｓ・	４：栃木県　真岡市石島＊　　など４県14地点
29	8	24	14	34	鹿児島湾	31°	22.6’	130°	36.7’	7	4.4	4.4	・・Ｓ・	４：鹿児島県　鹿児島市喜入町＊
30	9	8	02	26	小笠原諸島西方沖	27°	48.2’	140°	7.7’	475	6.1	6.1	Ｍ・・・	３：東京都　小笠原村母島
31	9	8	14	20	熊本県熊本地方	32°	43.4’	130°	40.4’	14	4.1	－	・・Ｓ・	４：熊本県　熊本西区春日
32	9	8	22	23	秋田県内陸南部	39°	30.0’	140°	25.1’	9	5.2	－	・ＨＳ・	５強：秋田県　大仙市神宮寺＊ **緊急地震速報（警報）**を発表 **被害**：住家一部破損４棟 （平成29年９月15日現在）
33	9	9	11	42	秋田県内陸南部	39°	31.3’	140°	25.4’	9	3.4	－	・・Ｓ・	４：秋田県　大仙市神宮寺＊
34	9	10	17	44	浦河沖	41°	45.5’	142°	52.6’	43	5.6	5.6	・・Ｓ・	４：北海道　浦河町潮見　浦河町築地＊　新冠町北星町
35	9	21	01	37	三陸沖	38°	2.1’	144°	29.3’	18*	6.3	6.2	Ｍ・・・	２：宮城県　丸森町鳥屋＊　　など１道10県143地点
36	9	27	05	22	岩手県沖	40°	16.0’	142°	27.3’	35	6.1	5.9	Ｍ・Ｓ・	４：岩手県　普代村銅屋＊　　など３県７地点 **緊急地震速報（警報）**を発表
37	10	6	16	59	福島県沖	37°	26.1’	143°	56.9’	13*	6.3	6.2	Ｍ・・・	２：宮城県　石巻市桃生町＊ 茨城県　笠間市石井＊　　など１道11県181地点
38	10	6	23	56	福島県沖	37°	5.2’	141°	9.3’	53	5.9	5.7	・ＨＳ・	５弱：福島県　楢葉町北田＊　川内村上川内早渡＊ **緊急地震速報（警報）**を発表 **被害**：軽傷１人 （平成29年10月13日現在）

気象庁作成

No.	震源時				震央地名	震源要素（注１）（注２）							ＭＨＳＴ（注３）	最大震度・被害状況など（注４）
						緯度		経度		深さ	Ｍ	Ｍw		
	月	日	時	分		度	分	度	分	(km)				
39	11	1	00	46	鹿児島湾	31°	23.9’	130°	36.8’	9	3.8	－	・・Ｓ・	４：鹿児島県　鹿児島市喜入町＊
40	11	3	12	45	十勝沖	42°	33.8’	143°	44.9’	66	5.0	5.0	・・Ｓ・	４：北海道　浦幌町桜町＊
41	11	11	01	38	宮城県沖	38°	22.0’	141°	50.2’	59	4.7	4.6	・・Ｓ・	４：宮城県　塩竈市旭町＊
42	11	13	07	24	三陸沖	38°	0.3’	144°	48.3’	11*	6.0	5.9	Ｍ・・・	２：宮城県　東松島市矢本＊　涌谷町新町裏 など１道４県19地点
43	11	16	18	43	八丈島東方沖	32°	21.1’	140°	44.7’	46	6.0	5.8	Ｍ・・・	３：東京都　青ヶ島村
44	11	17	10	02	福島県沖	37°	10.9’	141°	22.9’	48	4.8	4.7	・・Ｓ・	４：福島県　楢葉町北田＊
45	12	2	00	12	茨城県南部	36°	3.1’	139°	53.4’	43	4.4	4.3	・・Ｓ・	４：栃木県　下野市田中＊　真岡市石島＊
46	12	6	00	13	長野県中部	36°	22.6’	137°	58.3’	10	5.3	5.0	・・Ｓ・	４：長野県　大町市八坂＊　大町市美麻＊ 筑北村西条＊　など１県14地点 **緊急地震速報（警報）**を発表
47	12	16	02	58	岩手県沖	39°	41.1’	142°	5.6’	52	5.5	－	・・Ｓ・	４：岩手県　野田村野田＊　八幡平市田頭＊ 遠野市青笹町＊
48	12	21	12	00	鳥島近海	29°	18.5’	142°	43.0’	10*	6.0	5.7	Ｍ・・・	国内で震度１以上を観測した地点なし

（注１）震源要素は再調査後、修正することがある。
（注２）深さに*が付いている地震は、CMT 解の深さを用いている。
（注３）ＭＨＳＴの各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度４以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
（注４）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は出典の記載がないものは総務省消防庁による。

気象庁作成

●平成 29 年（2017 年）の都道府県別の震度観測回数表

都道府県名	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	114	54	12	3	1	0	0	0	0	184
青森県	90	35	11	1	0	0	0	0	0	137
岩手県	152	58	14	2	0	0	0	0	0	226
宮城県	142	55	13	4	1	0	0	0	0	215
秋田県	69	25	5	1	0	1	0	0	0	101
山形県	34	14	5	0	0	0	0	0	0	53
福島県	159	70	21	8	2	0	0	0	0	260
茨城県	197	85	20	9	0	0	0	0	0	311
栃木県	84	39	14	4	0	0	0	0	0	141
群馬県	70	30	4	1	0	0	0	0	0	105
埼玉県	59	26	8	2	0	0	0	0	0	95
千葉県	100	42	14	3	0	0	0	0	0	159
東京都	102	32	6	0	0	0	0	0	0	140
神奈川県	41	24	5	0	0	0	0	0	0	70
新潟県	19	16	2	0	0	0	0	0	0	37
富山県	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7
石川県	6	2	3	1	0	0	0	0	0	12
福井県	12	2	0	0	0	0	0	0	0	14
山梨県	27	19	1	0	0	0	0	0	0	47
長野県	120	39	14	3	0	1	0	0	0	177
岐阜県	42	13	3	1	0	0	0	0	0	59
静岡県	50	13	2	0	0	0	0	0	0	65
愛知県	21	6	1	0	0	0	0	0	0	28
三重県	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
滋賀県	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
京都府	10	6	1	0	0	0	0	0	0	17
大阪府	13	5	0	0	0	0	0	0	0	18
兵庫県	17	6	1	0	0	0	0	0	0	24
奈良県	7	3	0	0	0	0	0	0	0	10
和歌山県	32	19	5	0	0	0	0	0	0	56
鳥取県	27	7	3	0	0	0	0	0	0	37
島根県	17	1	0	0	0	0	0	0	0	18
岡山県	12	5	0	0	0	0	0	0	0	17
広島県	17	6	1	0	0	0	0	0	0	24
徳島県	17	6	1	0	0	0	0	0	0	24
香川県	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
愛媛県	25	8	4	0	0	0	0	0	0	37
高知県	20	2	5	0	0	0	0	0	0	27
山口県	12	6	0	0	0	0	0	0	0	18
福岡県	27	9	1	0	0	0	0	0	0	37
佐賀県	13	6	0	0	0	0	0	0	0	19
長崎県	26	9	4	1	0	0	0	0	0	40
熊本県	171	76	11	6	1	0	0	0	0	265
大分県	28	9	1	2	0	1	0	0	0	41
宮崎県	44	14	5	2	0	0	0	0	0	65
鹿児島県	168	46	10	2	0	1	0	0	0	227
沖縄県	45	16	8	0	0	0	0	0	0	69
全国	1324	519	142	32	4	4	0	0	0	2025

気象庁作成

● 過去 10 年間（2008 年～2017 年）の最大震度別の月別地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2008年1月	59	30	6	1	1	0	0	0	0	97
2月	58	24	5	0	0	0	0	0	0	87
3月	59	24	11	2	0	0	0	0	0	96
4月	64	25	8	5	0	0	0	0	0	102
5月	89	41	17	3	1	0	0	0	0	151
6月	367	135	54	12	1	0	0	1	0	570
7月	116	36	11	2	2	0	1	0	0	168
8月	86	38	9	3	0	0	0	0	0	136
9月	77	40	13	0	1	0	0	0	0	131
10月	94	26	10	3	0	0	0	0	0	133
11月	68	29	4	2	0	0	0	0	0	103
12月	79	35	15	1	0	0	0	0	0	130
計	1216	483	163	34	6	0	1	1	0	1904
2009年1月	62	28	5	1	0	0	0	0	0	96
2月	70	27	6	7	0	0	0	0	0	110
3月	59	26	5	0	0	0	0	0	0	90
4月	73	19	9	2	0	0	0	0	0	103
5月	75	27	8	1	0	0	0	0	0	111
6月	89	30	7	3	0	0	0	0	0	129
7月	71	22	10	2	0	0	0	0	0	105
8月	99	39	19	4	1	0	1	0	0	163
9月	86	34	8	3	0	0	0	0	0	131
10月	57	33	11	5	0	0	0	0	0	106
11月	67	30	8	1	0	0	0	0	0	106
12月	260	84	28	7	2	0	0	0	0	381
計	1068	399	124	36	3	0	1	0	0	1631
2010年1月	72	27	5	6	0	0	0	0	0	110
2月	74	19	7	2	1	0	0	0	0	103
3月	69	24	8	2	1	0	0	0	0	104
4月	71	23	5	2	0	0	0	0	0	101
5月	65	23	4	2	0	0	0	0	0	94
6月	59	19	11	1	1	0	0	0	0	91
7月	72	27	7	3	1	0	0	0	0	110
8月	65	24	8	1	0	0	0	0	0	98
9月	80	30	10	3	0	0	0	0	0	123
10月	106	36	15	6	1	0	0	0	0	164
11月	64	25	9	3	0	0	0	0	0	101
12月	86	17	10	1	0	0	0	0	0	114
計	883	294	99	32	5	0	0	0	0	1313
2011年1月	49	18	8	2	0	0	0	0	0	77
2月	108	38	12	5	0	0	0	0	0	163
3月	2341	1120	412	120	21	6	2	3	1	4026
4月	1167	549	201	46	12	2	2	1	0	1980
5月	587	258	78	18	2	0	0	0	0	943
6月	450	187	60	14	2	2	0	0	0	715
7月	393	148	35	11	2	3	0	0	0	592
8月	362	153	34	14	3	0	0	0	0	566
9月	301	106	44	10	1	2	0	0	0	464
10月	303	101	32	3	0	1	0	0	0	440
11月	232	88	28	6	2	1	0	0	0	357
12月	224	97	32	4	0	0	0	0	0	357
計	6517	2863	976	253	45	17	4	4	1	10680
2012年1月	221	84	27	10	2	0	0	0	0	344
2月	196	83	24	6	1	1	0	0	0	311
3月	232	80	23	4	3	1	0	0	0	343
4月	171	83	19	6	2	0	0	0	0	281
5月	162	67	20	3	0	1	0	0	0	253
6月	154	66	19	5	0	0	0	0	0	244
7月	166	62	22	8	1	0	0	0	0	259
8月	150	82	15	5	1	1	0	0	0	254
9月	129	46	9	1	0	0	0	0	0	185
10月	168	71	27	5	1	0	0	0	0	272
11月	124	44	11	6	0	0	0	0	0	185
12月	136	48	16	6	1	0	0	0	0	207
計	2009	816	232	65	12	4	0	0	0	3138

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2013年1月	124	45	12	5	2	0	0	0	0	188
2月	171	62	26	4	0	2	0	0	0	265
3月	95	50	14	3	0	0	0	0	0	162
4月	183	62	18	6	1	1	1	0	0	272
5月	134	52	17	2	0	1	0	0	0	206
6月	108	56	9	6	0	0	0	0	0	179
7月	137	54	18	5	0	0	0	0	0	214
8月	133	56	16	3	0	1	0	0	0	209
9月	110	41	6	5	0	1	0	0	0	163
10月	97	50	13	5	0	0	0	0	0	165
11月	126	43	20	4	1	0	0	0	0	194
12月	106	41	18	4	1	0	0	0	0	170
計	1524	612	187	52	5	6	1	0	0	2387
2014年1月	92	50	8	2	0	0	0	0	0	152
2月	84	48	10	4	0	0	0	0	0	146
3月	101	48	8	1	0	1	0	0	0	159
4月	92	44	13	4	0	0	0	0	0	153
5月	125	45	15	1	1	0	0	0	0	187
6月	92	34	12	5	0	0	0	0	0	143
7月	118	46	9	5	2	0	0	0	0	180
8月	103	43	9	5	1	0	0	0	0	161
9月	141	37	11	5	2	0	0	0	0	196
10月	92	35	10	5	0	0	0	0	0	142
11月	177	67	16	5	1	0	1	0	0	267
12月	111	38	13	4	0	0	0	0	0	166
計	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052
2015年1月	94	39	13	3	0	0	0	0	0	149
2月	100	42	8	3	0	2	0	0	0	155
3月	90	33	17	2	0	0	0	0	0	142
4月	85	38	8	2	0	0	0	0	0	133
5月	108	37	10	2	2	2	0	0	0	161
6月	107	38	10	4	1	0	0	0	0	160
7月	84	36	11	2	1	1	0	0	0	135
8月	97	41	23	4	0	0	0	0	0	165
9月	80	37	11	1	1	0	0	0	0	130
10月	106	46	12	5	0	0	0	0	0	169
11月	113	33	13	5	0	0	0	0	0	164
12月	110	54	13	1	0	0	0	0	0	178
計	1174	474	149	34	5	5	0	0	0	1841
2016年1月	115	35	13	2	2	0	0	0	0	167
2月	92	36	9	4	0	0	0	0	0	141
3月	74	29	10	2	0	0	0	0	0	115
4月	1798	891	335	100	10	5	3	2	2	3146
5月	417	183	54	9	1	0	0	0	0	664
6月	247	86	27	7	1	0	1	0	0	369
7月	174	71	33	5	1	0	0	0	0	284
8月	155	66	12	4	1	0	0	0	0	238
9月	125	57	24	4	1	0	0	0	0	211
10月	378	136	44	12	0	0	1	0	0	571
11月	237	114	19	6	1	0	0	0	0	377
12月	204	74	21	4	0	0	1	0	0	304
計	4016	1778	601	159	18	5	6	2	2	6587
2017年1月	98	42	9	4	0	0	0	0	0	153
2月	85	44	13	2	1	0	0	0	0	145
3月	99	44	12	2	0	0	0	0	0	157
4月	123	40	18	3	0	0	0	0	0	184
5月	114	42	6	2	0	0	0	0	0	164
6月	153	42	18	3	0	2	0	0	0	218
7月	115	48	9	2	2	1	0	0	0	177
8月	136	56	15	3	0	0	0	0	0	210
9月	118	52	13	4	0	1	0	0	0	188
10月	92	41	9	0	1	0	0	0	0	143
11月	95	34	11	4	0	0	0	0	0	144
12月	96	34	9	3	0	0	0	0	0	142
計	1324	519	142	32	4	4	0	0	0	2025

震度観測点数の変遷は以下の通り。

～1995年 4月 12日：約 150 点
1995年 4月 13日～：約 300 点
1996年 10月 1日～：約 600 点
1997年 11月 1日～：約 1,200 点
1998年 6月 15日～：約 1,500 点
2000年 1月 12日～：約 2,500 点
2001年 3月 22日～：約 2,700 点
2002年 3月 20日～：約 3,250 点
2003年 3月 10日～：約 3,440 点
2004年 5月 26日～：約 3,520 点
2006年 3月 1日～：約 3,920 点
2007年 3月 1日～：約 4,220 点
2009年 8月 21日～：約 4,230 点
2010年 7月 1日～：約 4,250 点
2011年 1月 6日～：約 4,270 点
2013年 1月 7日～：約 4,300 点
2014年 1月 7日～：約 4,380 点
2015年 3月 26日～：約 4,380 点
2016年 3月 29日～：約 4,390 点
2017年 11月 16日 現在 4,375 点

気象庁作成

●平成 29 年（2017 年）の緊急地震速報の提供状況

平成 29 年に緊急地震速報（予報）を発表した回数は 768 回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した回数は 7 回であった（表１、表２参照）。

表１．平成 29 年に緊急地震速報を発表した月別回数

年月	平成 29 年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	77	72	61	60	52	55	79	73	52	53	57	77	768
緊急地震速報（警報）	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	1	7

表２．平成 29 年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
平成 29 年 06 月 25 日 07 時 02 分	長野県南部	5.6	５強	５弱	7.6
平成 29 年 07 月 11 日 11 時 56 分	鹿児島湾	5.3	５強	５弱	9.7
平成 29 年 08 月 02 日 02 時 02 分	茨城県北部	5.5	４	５弱	6.2
平成 29 年 09 月 08 日 22 時 23 分	秋田県内陸南部	5.2	５強	５弱	4.7
平成 29 年 09 月 27 日 05 時 22 分	岩手県沖	6.1	４	５弱	6.6
平成 29 年 10 月 06 日 23 時 56 分	福島県沖	5.9	５弱	５弱	9.2
平成 29 年 12 月 06 日 00 時 13 分	長野県中部	5.3	４	５弱	5.5

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第１報発表までの経過時間（秒）を示す。

（震度５弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
平成 29 年 02 月 28 日 16 時 49 分	福島県沖	5.7	５弱	４
平成 29 年 06 月 20 日 23 時 27 分	豊後水道	5.0	５強	４
平成 29 年 07 月 01 日 23 時 45 分	胆振地方中東部	5.1	５弱	４
平成 29 年 07 月 02 日 00 時 58 分	熊本県阿蘇地方	4.5	５弱	４

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

気象庁作成

● 平成 29 年（2017 年）に長周期地震動階級１以上を観測した地震

平成 29 年（2017 年）に長周期地震動階級※１以上を観測した地震は９回であった（平成 28 年は 25 回）。

表１　平成 29 年に長周期地震動階級１以上を観測した地震

No	震源時	震央地名	深さ（km）	M	最大階級	最大の長周期地震動階級を観測した地域（地点）
1	１月　５日 02 時 53 分	福島県沖	26	5.6	1	福島県浜通り（いわき市小名浜）
2	２月 19 日 18 時 19 分	千葉県北東部	52	5.4	1	千葉県北東部（多古町多古）
3	２月 28 日 16 時 49 分	福島県沖	52	5.7	1	福島県浜通り（南相馬市原町区三島町、浪江町幾世橋）
4	６月 25 日 07 時 02 分	長野県南部	7	5.6	1	長野県中部　（諏訪市湖岸通り）
5	７月 11 日 11 時 56 分	鹿児島湾	10	5.3	1	鹿児島県薩摩（指宿市山川新生町）
6	７月 20 日 09 時 11 分	福島県沖	46	5.8	1	宮城県北部　（涌谷町新町裏）
7	９月 27 日 05 時 22 分	岩手県沖	35	6.1	1	青森県津軽北部（青森市花園） 宮城県北部　（登米市中田町、涌谷町新町裏）
8	10 月６日 23 時 56 分	福島県沖	53	5.9	1	福島県中通り（郡山市朝日） 福島県浜通り（南相馬市原町区三島町、いわき市小名浜、浪江町幾世橋）
9	12 月６日 00 時 13 分	長野県中部	10	5.3	1	長野県中部　（上田市上田古戦場公園、諏訪市湖岸通り）

【注】震源要素は気象庁による。震源要素、震央地名は長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の発表時の値（速報値）とは異なる場合がある。

※　長周期地震動階級に関する詳細は、以下気象庁ホームページを参照。
「長周期地震動階級および長周期地震動階級関連解説表について」
http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/ltpgm_explain/about_level.html

※※長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、以下気象庁ホームページを参照。
「長周期地震動に関する観測情報（試行）について」
http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/ltpgm_explain/kaisetsu.html

気象庁作成

● 平成 29 年（2017 年）の世界の主な地震

2017 年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害[注]を伴った地震は 17 回(2016 年は 12 回)であり、Mj（気象庁マグニチュード）もしくは Mw(モーメントマグニチュード)7.0 以上の地震は 7 回（2016 年は 18 回）であった。また、Mj もしくは Mw8.0 以上の地震は 1 回（2016 年はなかった）であった（図 1 及び表 1 参照)。

2017 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、９月８日のメキシコ、チアパス州沿岸の地震（図 1 中の 16）の Mw8.1（Mw は気象庁による）であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0～M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 15 回であり、2017 年の地震発生回数はやや少なかった。

以下、死者が 100 人を超える海外の地震について記述する。

９月 20 日、メキシコ中部の深さ 48km で Mw7.1 の地震（図 1 中の 17）が発生し、メキシコで死者 369 人等の被害が生じた。

11 月 13 日、イラン／イラク国境付近の深さ 19km で Mw7.3 の地震（図 1 中の 20）が発生し、死者 569 人以上等の被害が生じた。

注：被害状況は、出典のないものは OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。

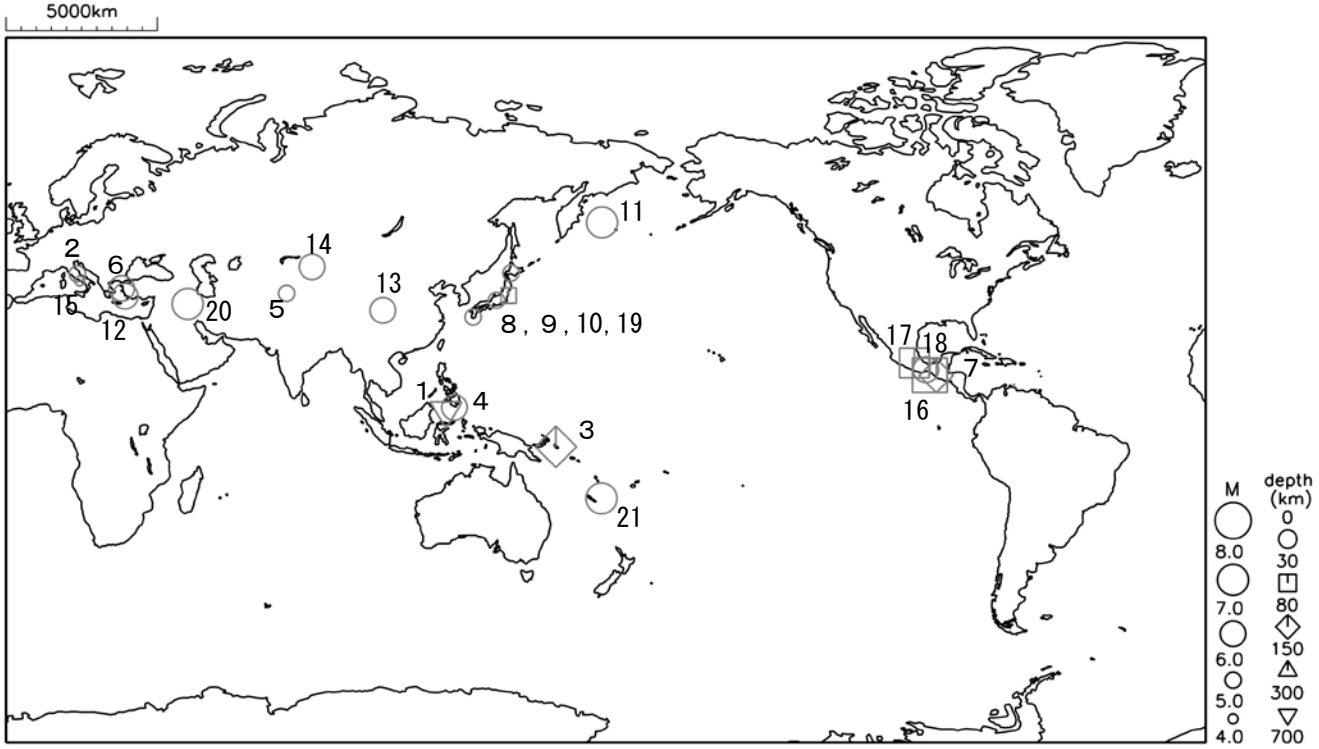


図 1　2017 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

*　：震源要素は、1 月 1 日～8 月 12 日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS（PDE）に、10 月 1 日～12 月 31 日は同所ホームページの“Earthquake Archive Search & URL Builder”（http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/）による（2018 年 1 月 4 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震の Mw（モーメントマグニチュード）については気象庁による（表 1 参照)。

**　：数字は、表 1 の番号に対応する。

***：マグニチュードは表 1 の値を使用している。海外の地震については、Mw（モーメントマグニチュード）を、Mw が決まっていない場合は Mj（気象庁マグニチュード）の値を表示している。

気象庁作成

表１　2017年に世界で発生したマグニチュード7.0以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況など)	北西	遠地
1	01月10日15時13分	N04° 28.7'	E122° 37.0'	627		(7.3)	セレベス海		○	○
2	01月18日19時14分	N42° 36.1'	E013° 13.6'	7		5.7	イタリア中央部	雪崩による死者29人		
3	01月22日13時30分	S06° 14.8'	E155° 10.3'	135		(7.9)	ソロモン諸島		○	○
4	04月29日05時23分	N05° 30.3'	E125° 3.9'	26		(6.8)	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ諸島、ミンダナオ島	死者８人	○	○
5	05月11日06時58分	N37° 38.6'	E075° 18.6'	8		5.4	ﾀｼﾞｷｽﾀﾝ・ｼﾝﾁｬﾝ国境付近	死者８人		
6	06月12日21時28分	N38° 55.8'	E026° 21.9'	12		6.3	エーゲ海	死者１人		
7	06月14日16時29分	N14° 54.5'	W092° 0.6'	93		(6.9)	メキシコ、ﾁｱﾊﾟｽ州沿岸（グアテマラ）	死者５人		○
8	06月25日07時02分	N35° 52.0'	E137° 35.1'	7	5.6	(5.2)	長野県南部	軽傷２人		
9	07月01日23時45分	N42° 47.2'	E141° 51.5'	27	5.1	(5.0)	胆振地方中東部	重傷１人		
10	07月11日11時56分	N31° 23.0'	E130° 37.2'	10	5.3	(5.2)	鹿児島湾	軽傷１人		
11	07月18日08時34分	N54° 26.6'	E168° 51.4'	10		(7.7)	コマンドル諸島付近			○
12	07月21日07時31分	N36° 55.8'	E027° 24.8'	7		6.6	ドデカネーゼ諸島	死者２人		
13	08月08日22時19分	N33° 11.6'	E103° 51.3'	9		6.5	中国、カンスー（甘粛）省	死者25人		
14	08月09日08時27分	N44° 18.1'	E082° 49.9'	20		6.3	中国、シンチャン北部	負傷者32人		
15	08月22日03時57分	N40° 47.0'	E013° 56.4'	3	4.2(Mb)		チレニア海	死者２人		
16	09月08日13時49分	N15° 1.3'	W093° 54.0'	47		(8.1)	メキシコ、ﾁｱﾊﾟｽ州沿岸	死者98人		○
17	09月20日03時14分	N18° 33.0'	W098° 29.3'	48		(7.1)	メキシコ中部	死者369人		○
18	09月23日21時53分	N16° 37.5'	W095° 4.7'	10		6.1	メキシコ、オアハカ州	死者５人		
19	10月06日23時56分	N37° 05.2'	E141° 09.3'	53	5.9	5.7	福島県沖	軽傷１人		
20	11月13日03時18分	N34° 54.7'	E045° 57.6'	19		(7.3)	イラン／イラク国境付近	死者569人以上		○
21	11月20日07時43分	S21° 19.5'	E168° 40.3'	10		(7.0)	ローヤリティ諸島			○

・震源要素は、１月１日～９月30日は米国地質調査所（USGS）発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS（PDE）に、10月１日～12月31日は同所ホームページの”Earthquake Archive Search & URL Builder”（http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/）による（2017年１月４日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
・地震発生時刻は日本時間［日本時間＝協定世界時＋９時間］である。
・被害状況は、出典のないものはOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、国内は、総務省消防庁による。
・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（地震・火山月報（防災編）2005年５月号参照）を発表したことを表す。
・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

気象庁作成